



綿半ホールディングス株式会社
2020年3月期 第2四半期決算説明会
証券コード 3199 東証1部

2019年11月



店舗・工場・工事現場への被害はなし

▶ 被災した社員への復旧支援・被災地周辺店舗へ人員サポート

被災者へ復興支援を実施



長野県内被災市へ物資供給

がんばろう！長野 

台風19号で被災された皆さまへ

このたび2019年台風19号災害に見舞われた皆さまへ心よりお見舞い申し上げます。
綿半ホームエイドでは、皆さまの一日も早い復興を心より応援いたします。

長野県内の綿半スーパーセンター及び、
綿半ホームエイドにて

店内商品を **3%割引** いたします。

期間：2020年3月31日まで ※酒・たばこ・入会金・送料
リサイクル料・引取料・ギフト等を除く

復興支援割引



募金箱設置



1 会社概要

2 中期経営方針

3 第2四半期決算概要

- ・ 連結実績
- ・ セグメント別業績
- ・ 連結財務諸表

4 2020年3月期

- ・ セグメント別進捗報告
- ・ 通期予想

APPENDIX

会社概要



商号	綿半ホールディングス株式会社
設立	1949年2月（創業1598年）
代表取締役社長	野原 勇
資本金	976百万円
連結売上高	1,064億円（2019年3月期実績）
従業員数	連結4,379名（平均臨時雇用者数3,151名含む）

綿半ホールディングス

共同仕入会社

小売事業 6社



建設事業 1社



貿易事業 1社



経営理念

「合才の精神」

基本理念

信頼に対して貢献をもって応える経営

顧客 社員 取引先 地域社会 株主

事業理念

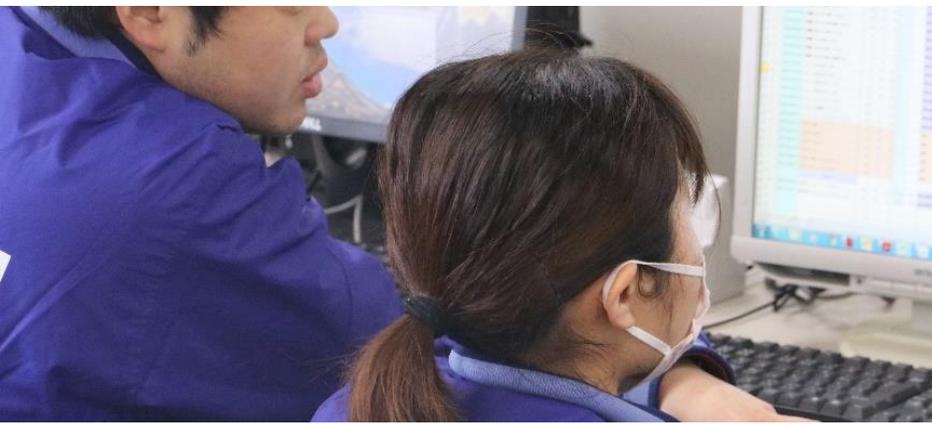
絶え間なき暮らしの变革



中期経営方針



2020年3月期 中期方針



2020年3月期
中期方針



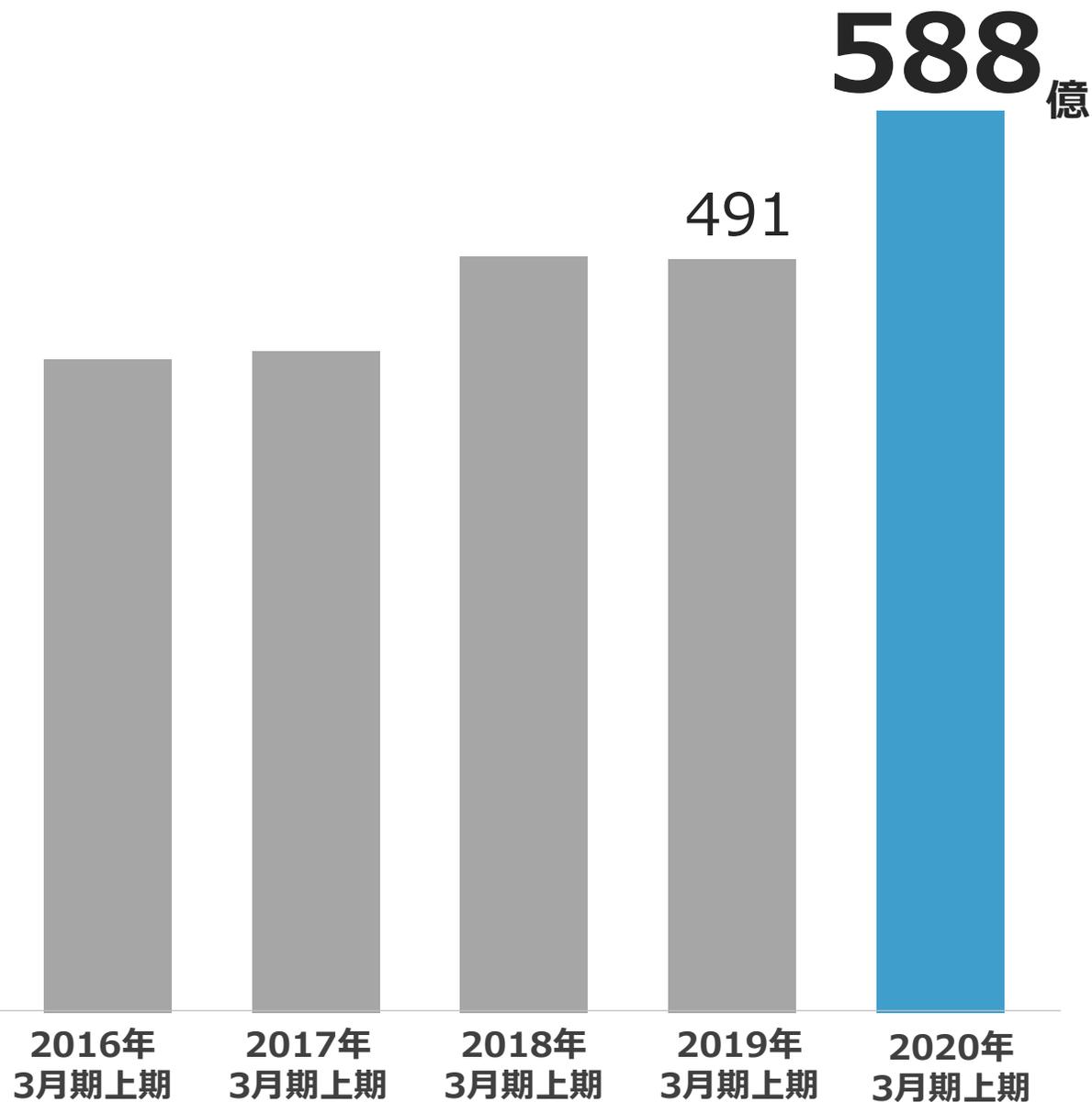
新たな価値を生む事業構造の構築





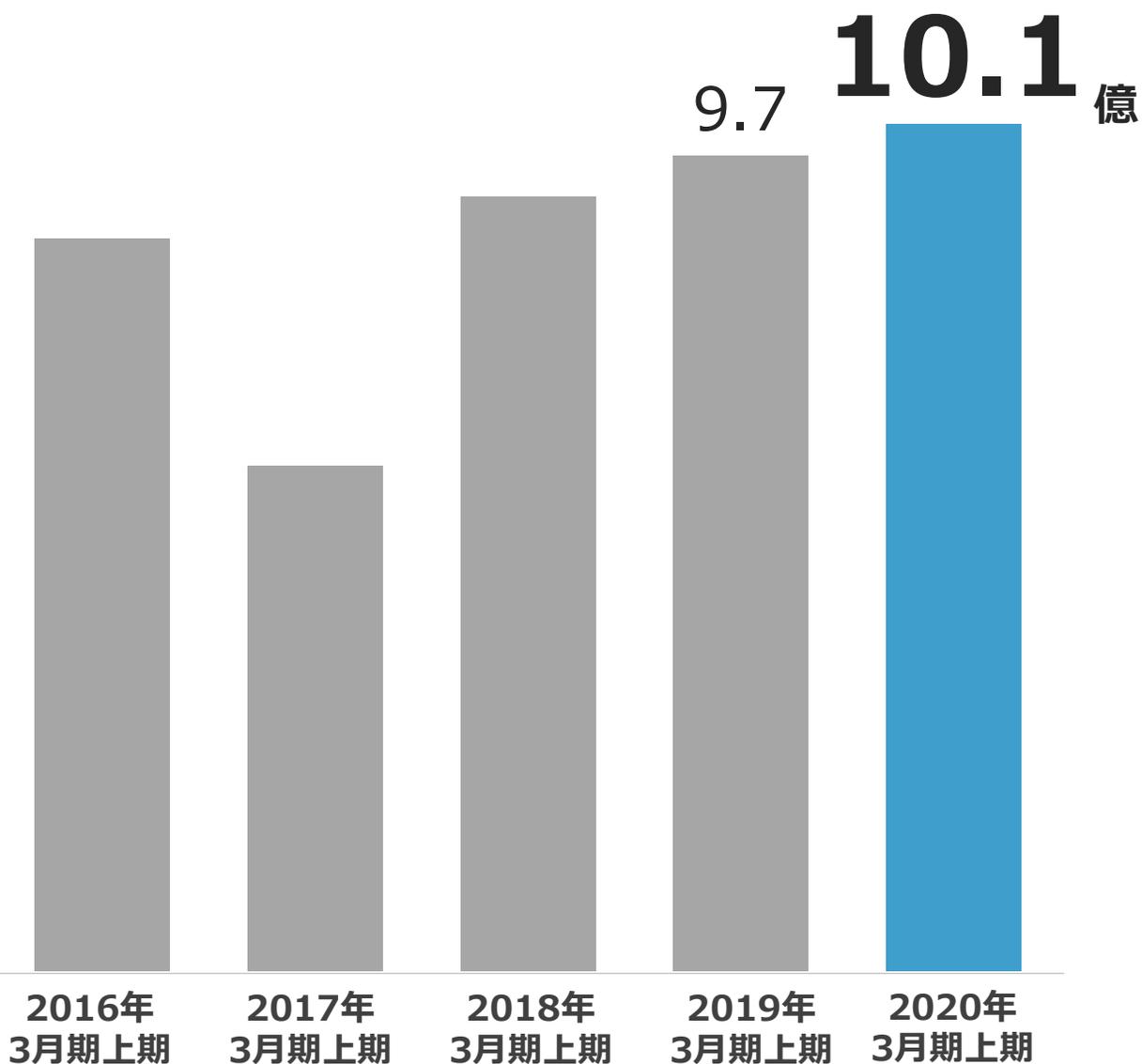
第2四半期 決算概要





売上高

19.8%増

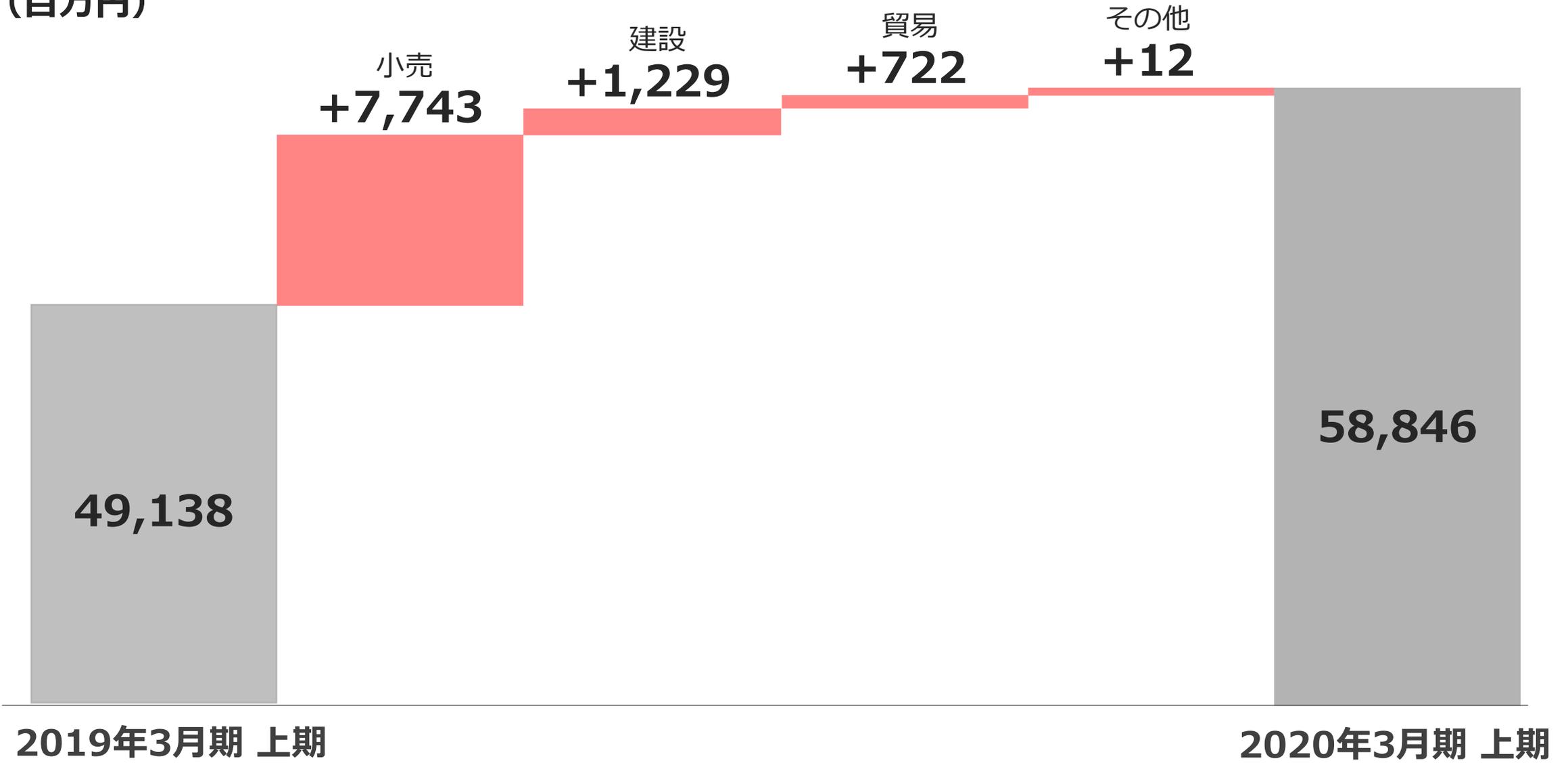


經常利益

3.5%増

セグメント別 売上（前年同期比）

(百万円)

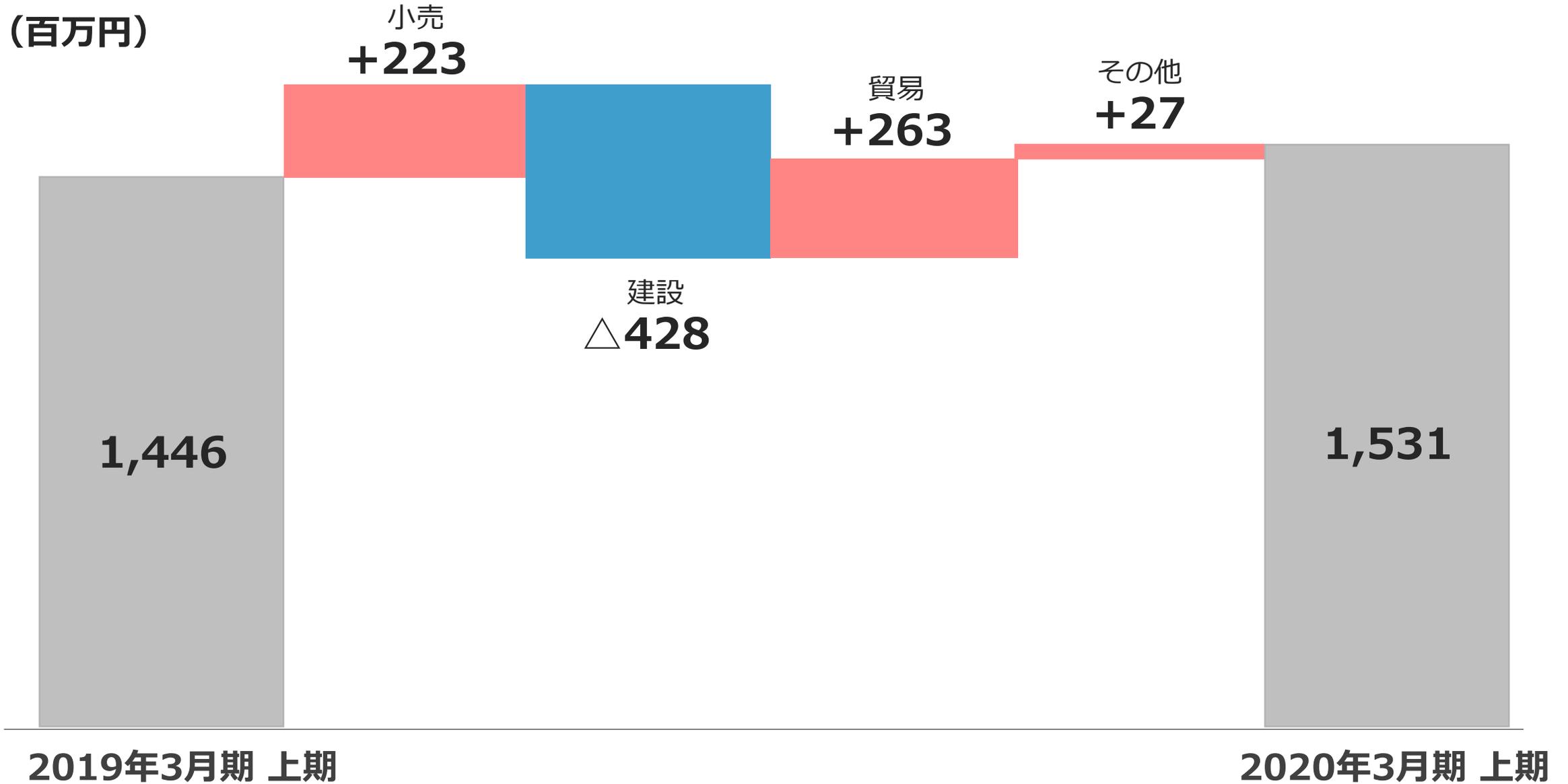


2019年3月期 上期

2020年3月期 上期

セグメント別 利益（前年同期比）

(百万円)





セグメント別業績





小売事業

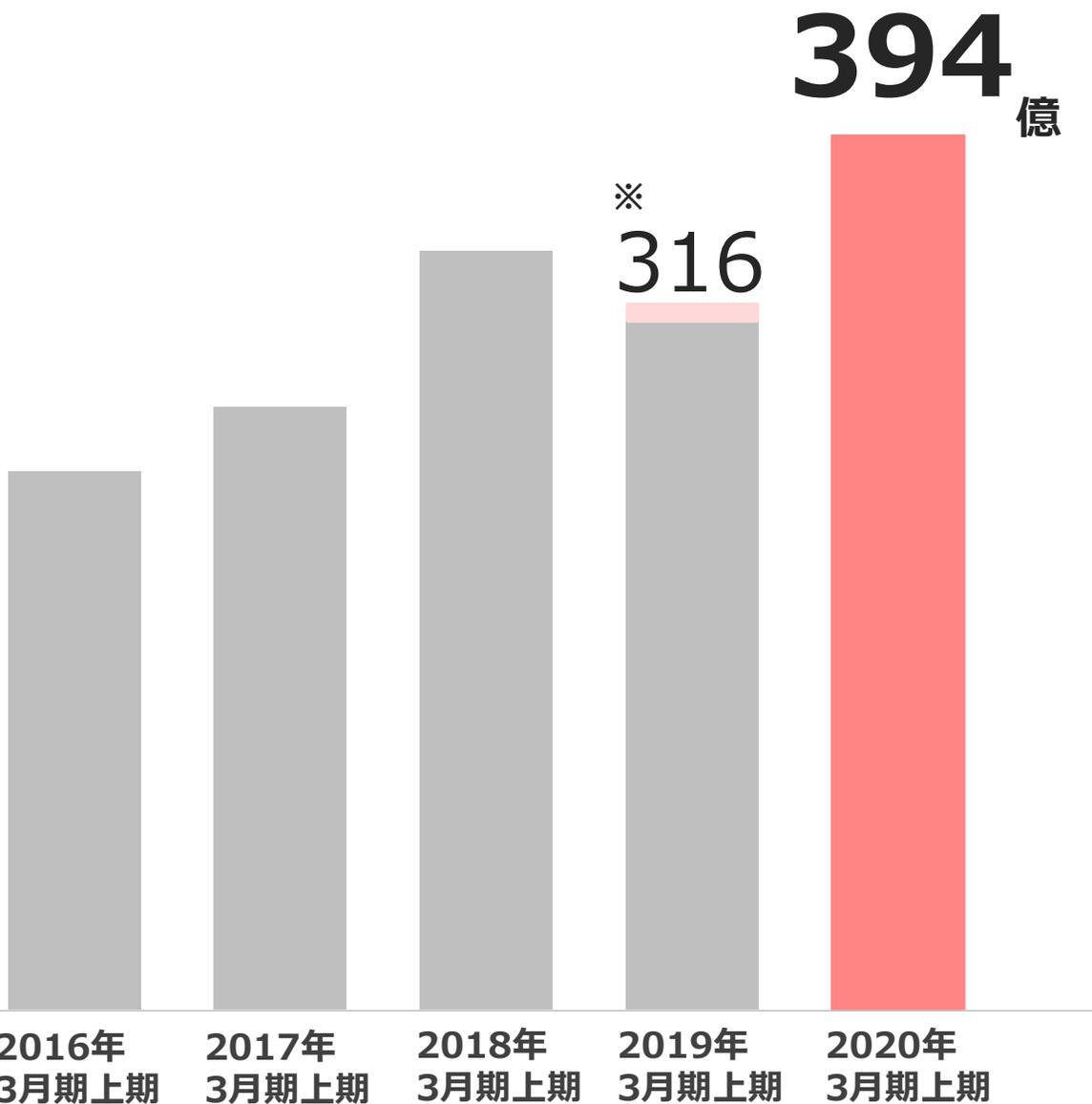




通期の施策

- 1 EDLP・EDLC戦略の推進**
- 2 リアル店舗の存在価値向上**
- 3 インターネット通販の拡大**

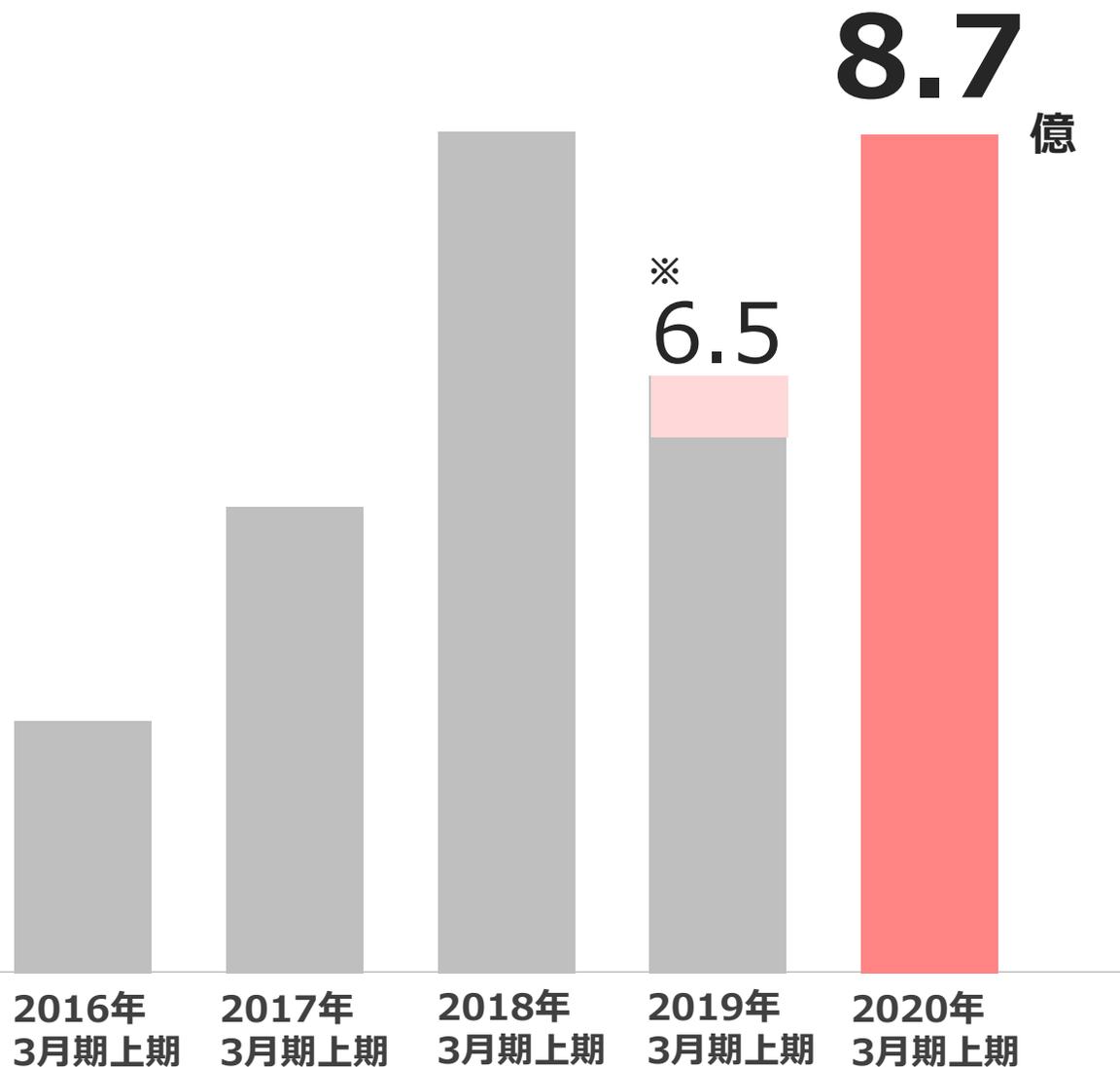
※一部セグメント振替のため



売上高

24.4%増

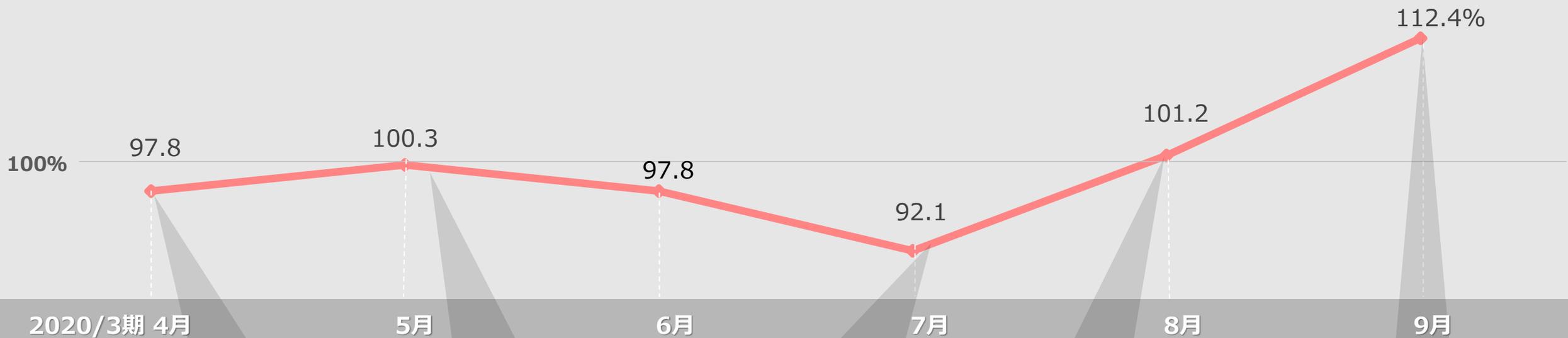
※一部セグメント振替のため



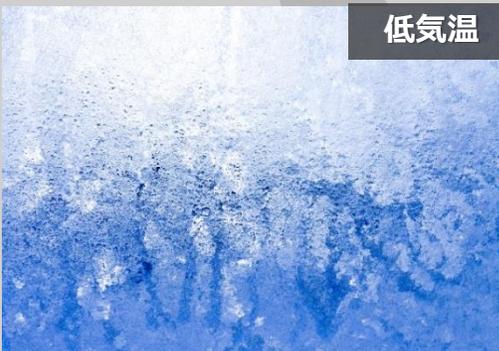
セグメント利益
34.2%増

外部環境の変化に対応しながら成長

既存店月次動向 売上推移



低気温



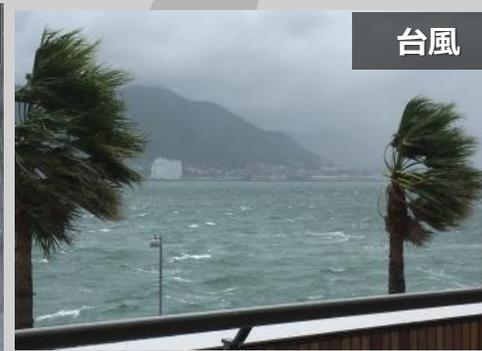
好天気



記録的な長梅雨



台風



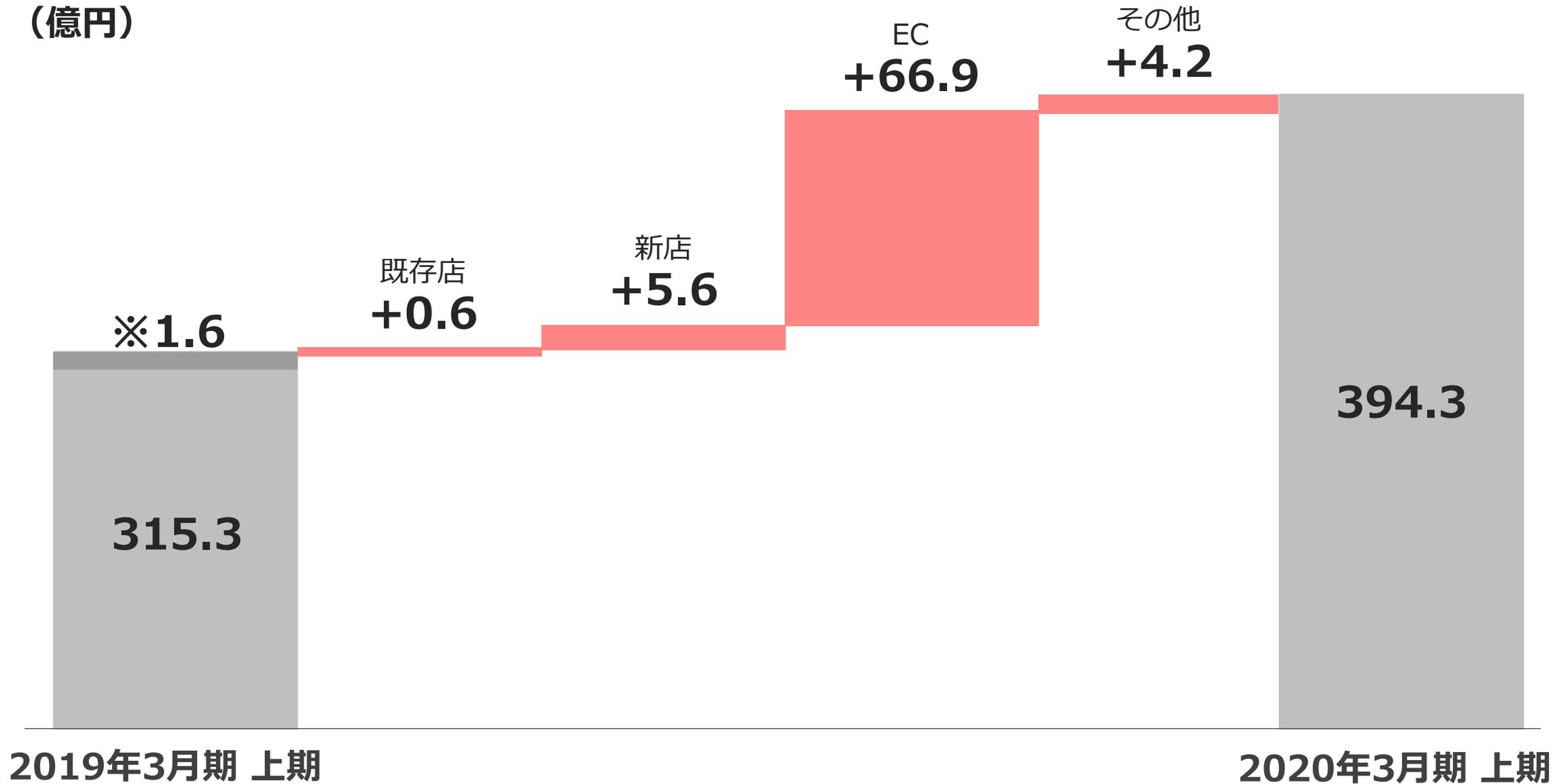
増税前特需



小売事業 売上増減推移（前期比）

※一部セグメント振替のため

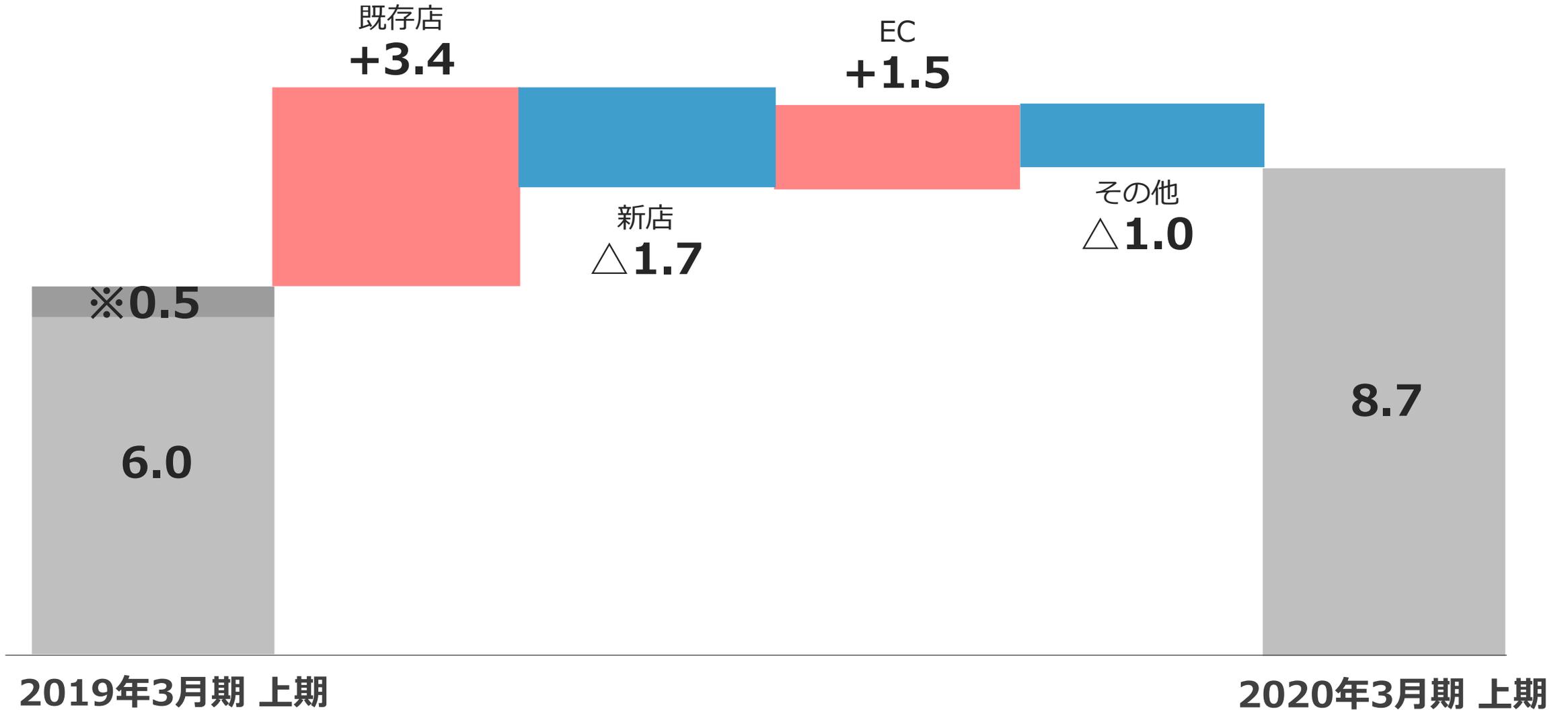
（億円）



小売事業 セグメント利益増減推移（前期比）

※一部セグメント振替のため

（億円）





建設事業

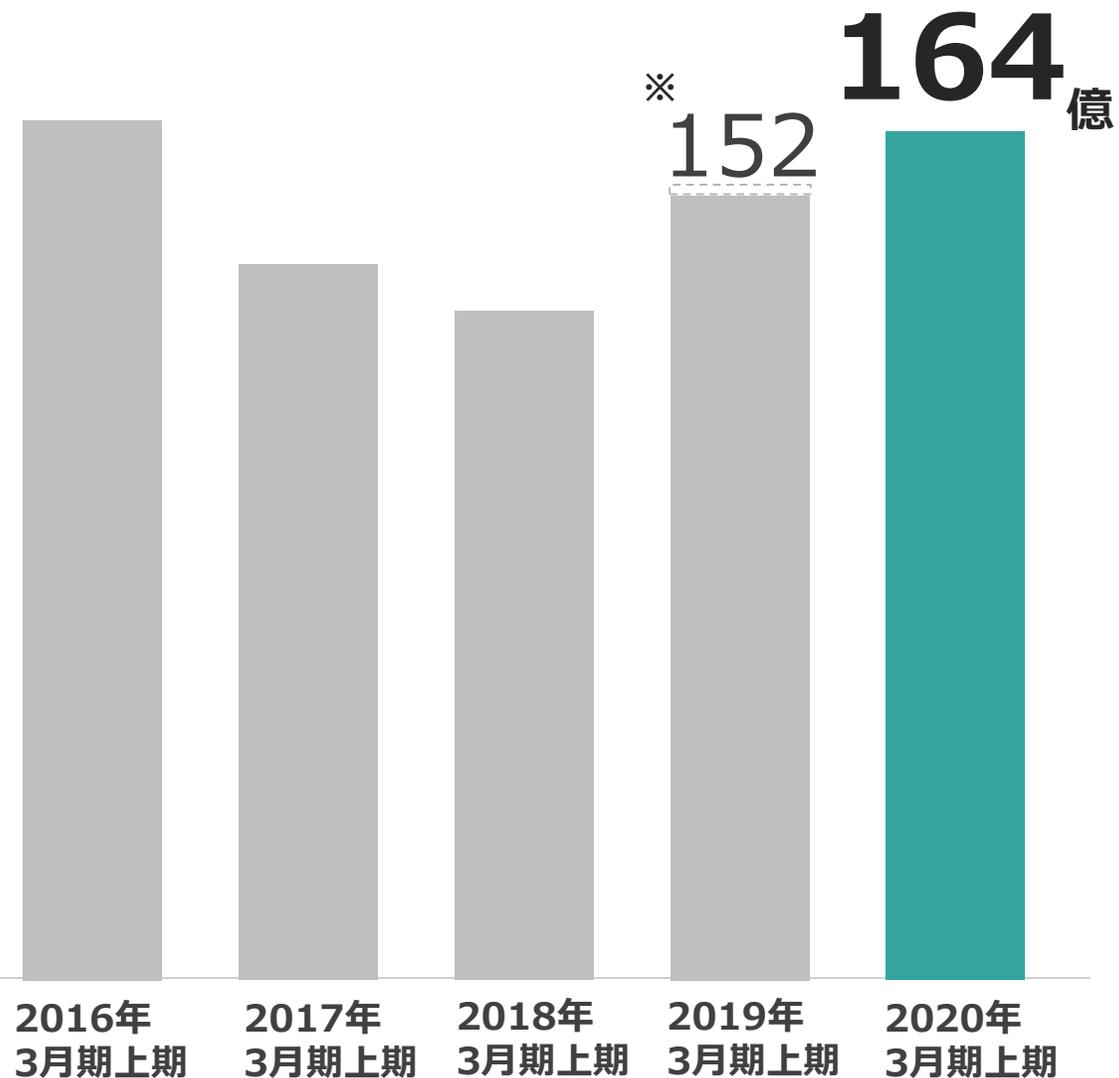




通期の施策

- 1** メーカー建設業への変革
- 2** 工場の自動化による生産性の向上
- 3** CADセンターと工場の連携

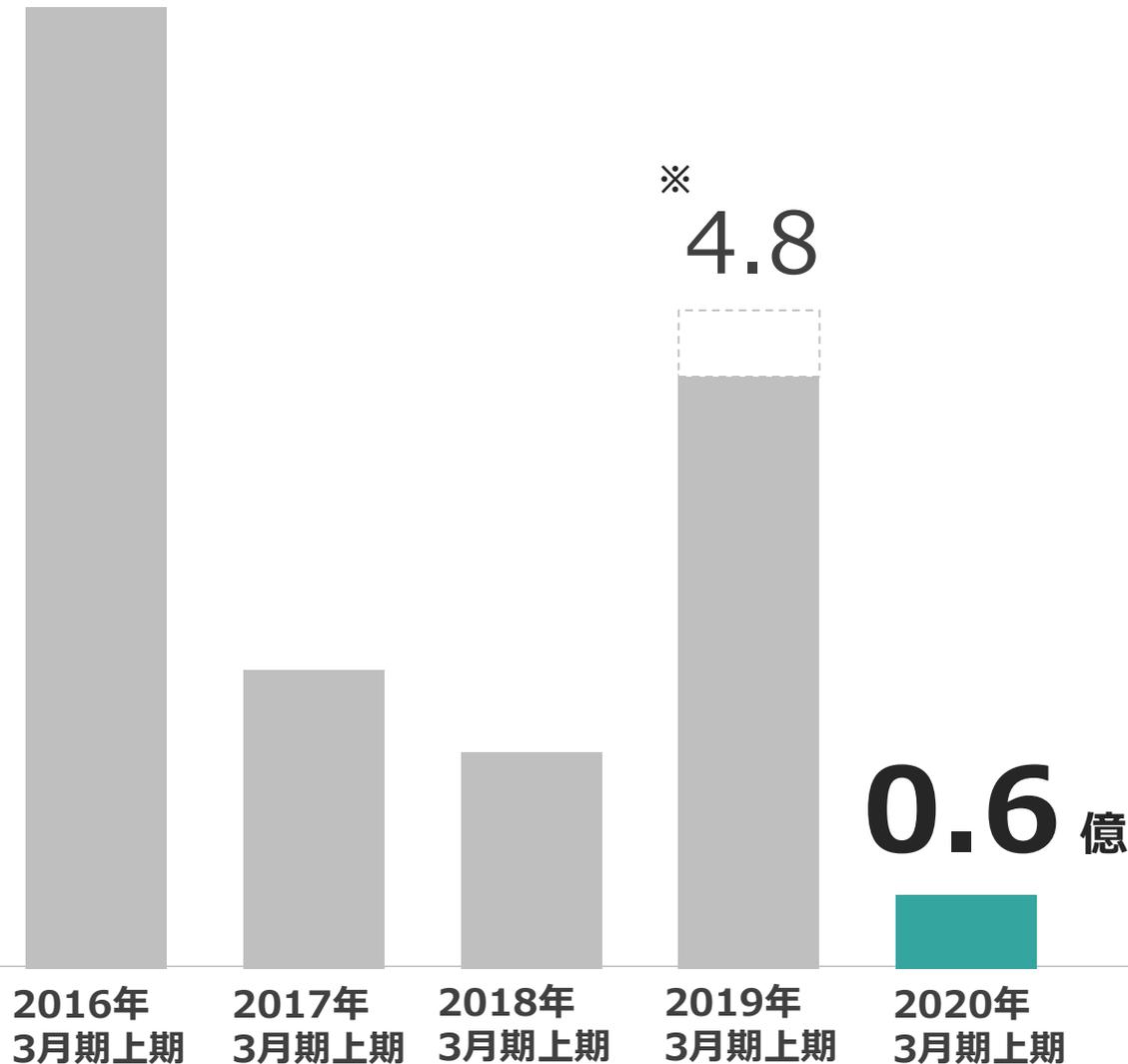
※一部セグメント振替のため



売上高

8.1%増

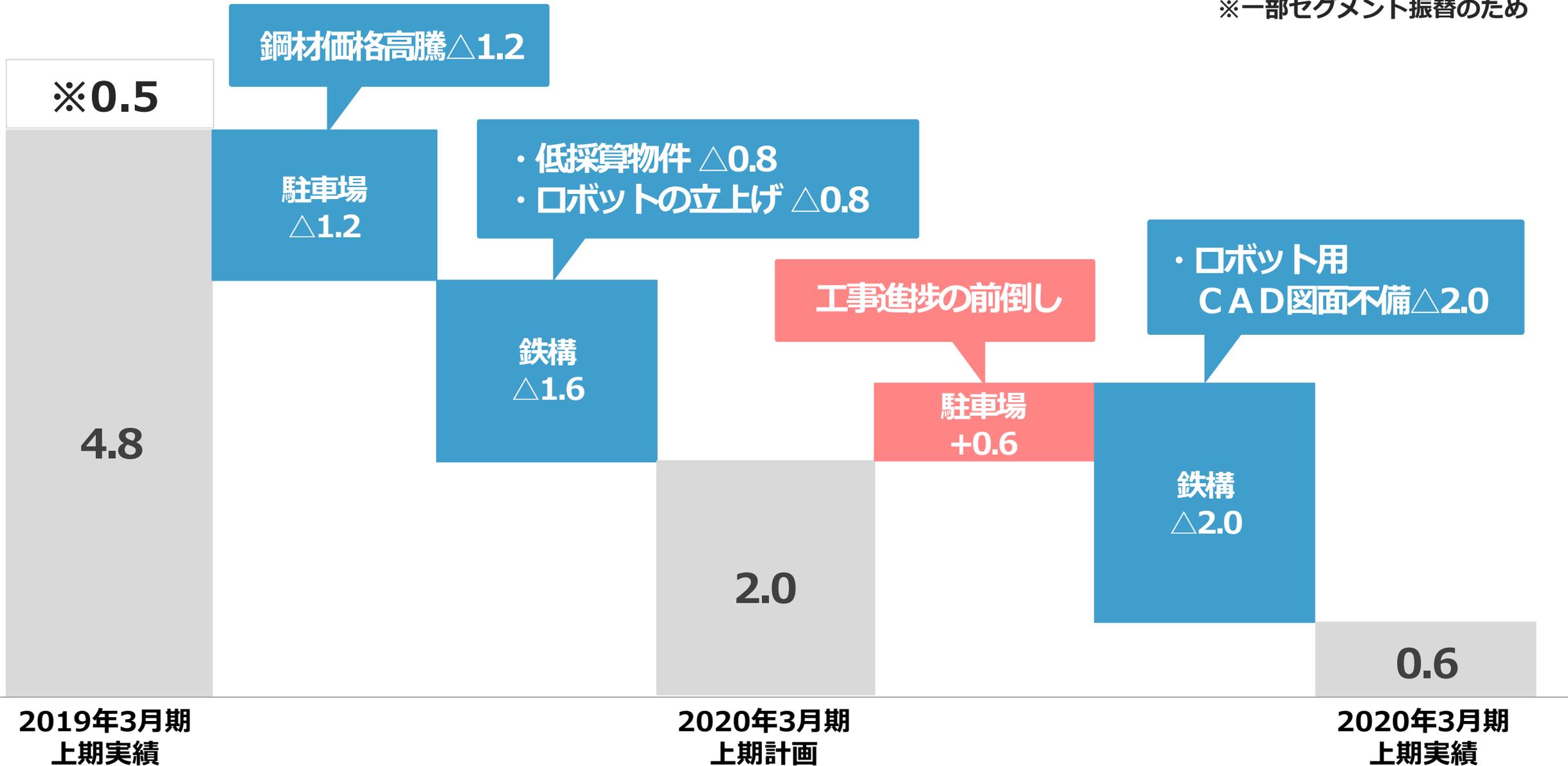
※一部セグメント振替のため

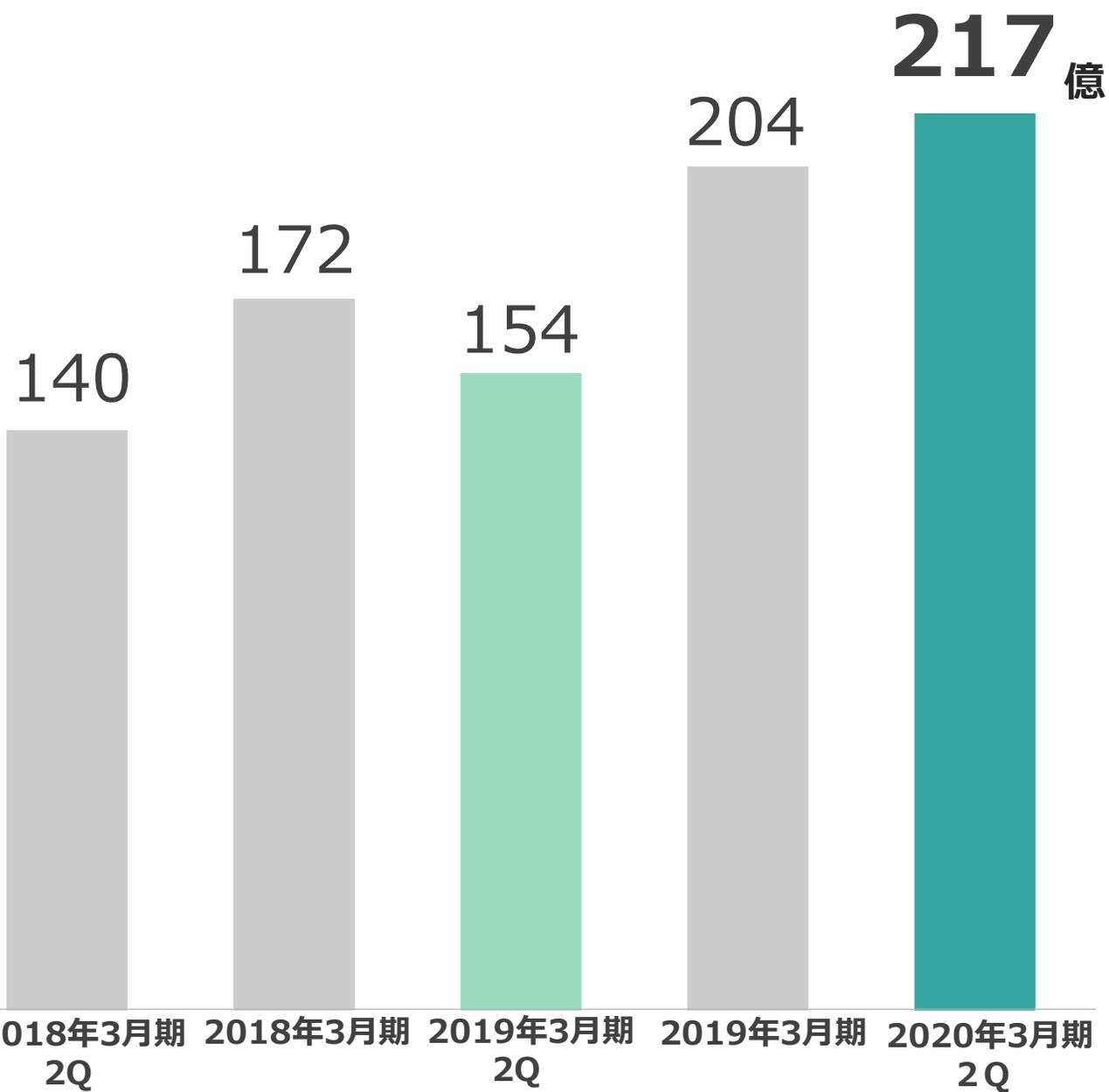


セグメント利益
87.7%減

建設事業 セグメント利益前期・計画増減

※一部セグメント振替のため

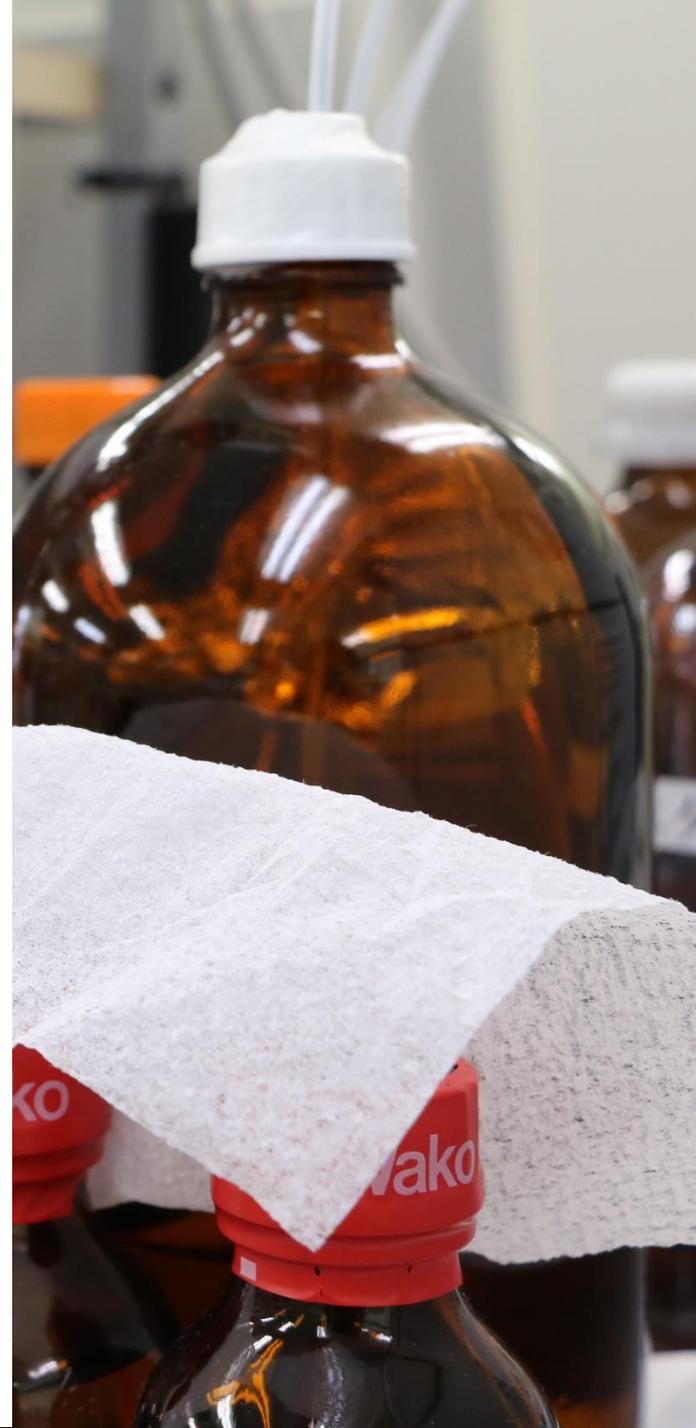




受注残高
前年同期比
41.1%増



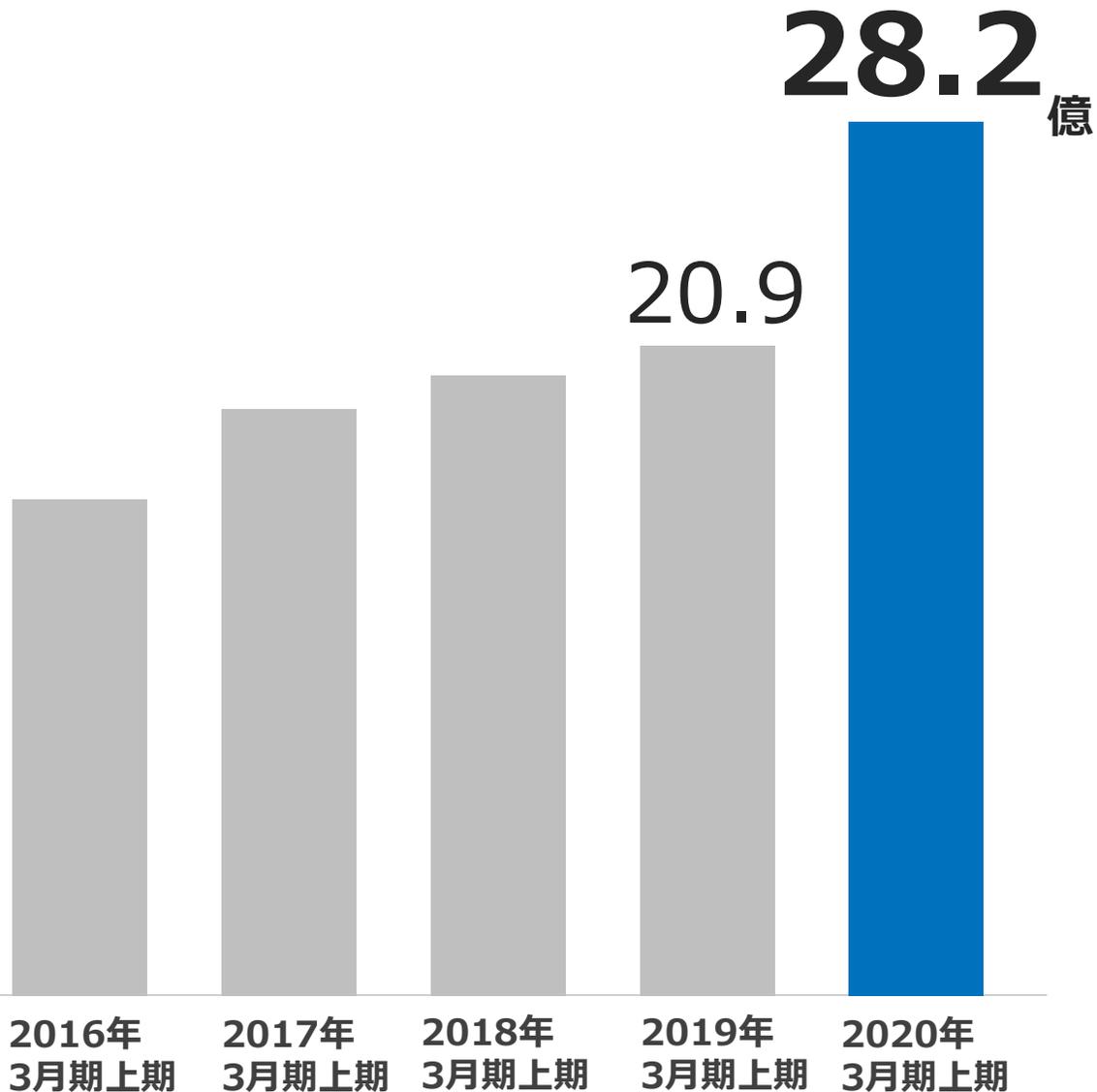
貿易事業





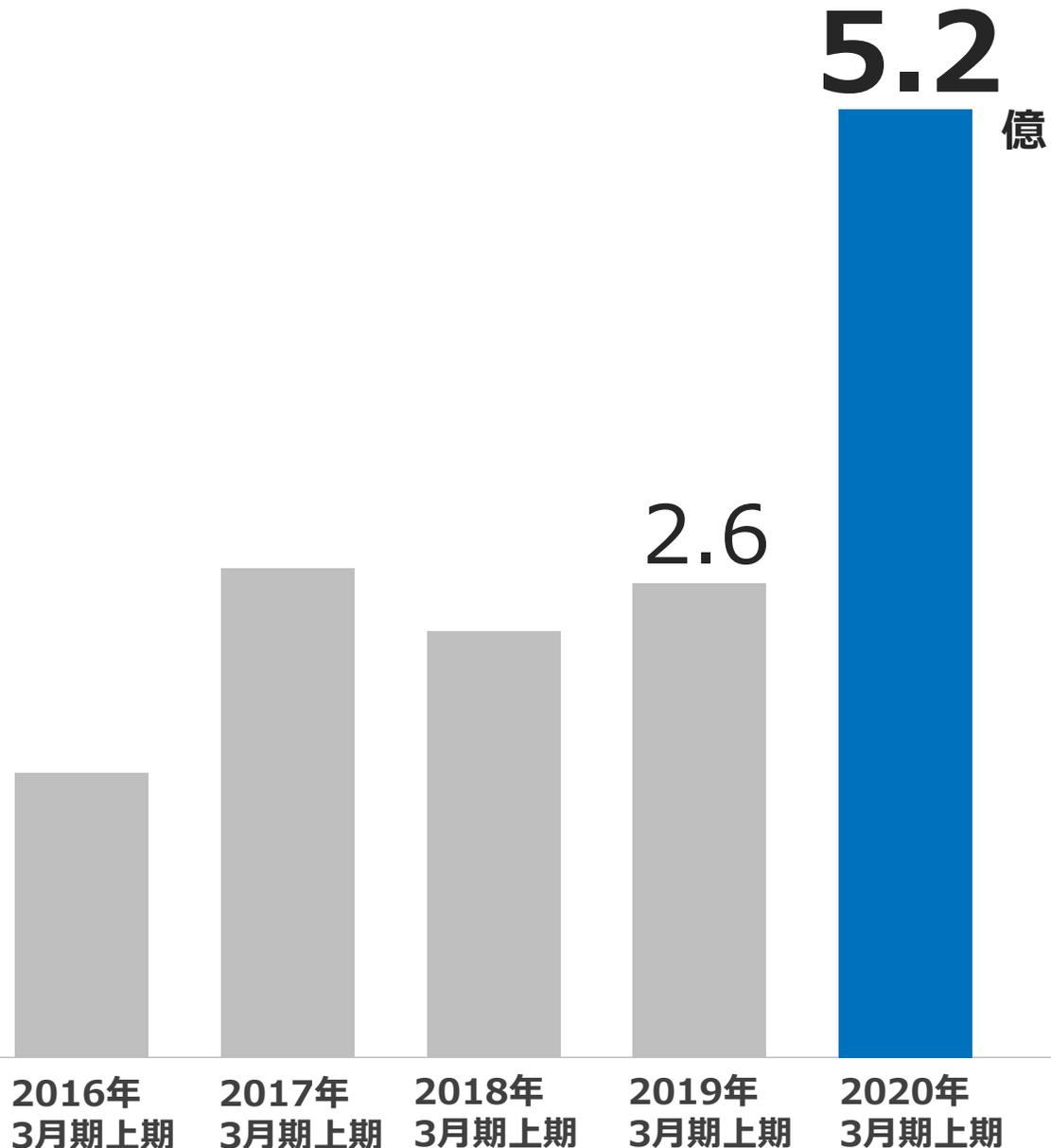
通期の施策

- 1 原薬製造の安定化・高品質化**
- 2 取扱原薬数を倍にする体制整備**
- 3 自然派・オーガニック商品の拡販**



売上高
34.4%増

高利益率商品の販売前倒し



セグメント利益
99.7%増

高利益率商品の販売前倒し

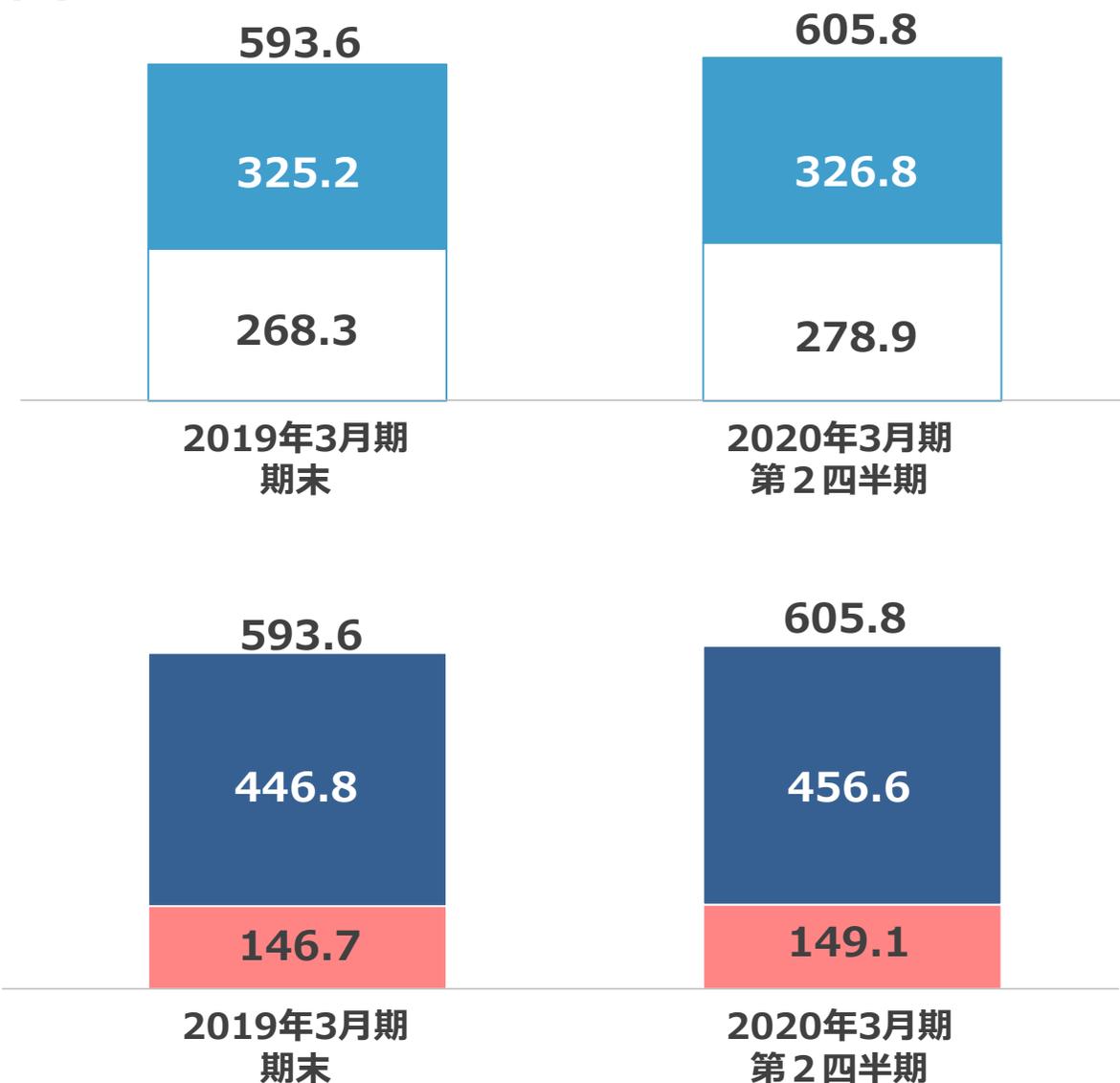


連結財務諸表



連結 貸借対照表

(億円)



流動資産 +1.6億円

- ・現金及び預金の減少
- ・受取手形及び売掛金の増加
- ・M&Aによる増加

固定資産 +10.5億円

- ・のれんの増加
- ・M&Aによる増加

負債合計 +9.8億円

- ・支払手形及び買掛金の減少（金融機関休業日の影響）
- ・短期借入金が増加（金融機関休業日の影響）

純資産 +2.4億円

- ・当期純利益の増加
- ・配当金の支払

連結 C F 計算書

営業CF △22.4億円

- ・仕入債務の減少 △41.2億円 (金融機関営業日の影響)
- ・税金等調整前当期純利益の増加 +9.7億円
- ・減価償却費 +7.1億円
- ・のれん償却費 +1.5億円

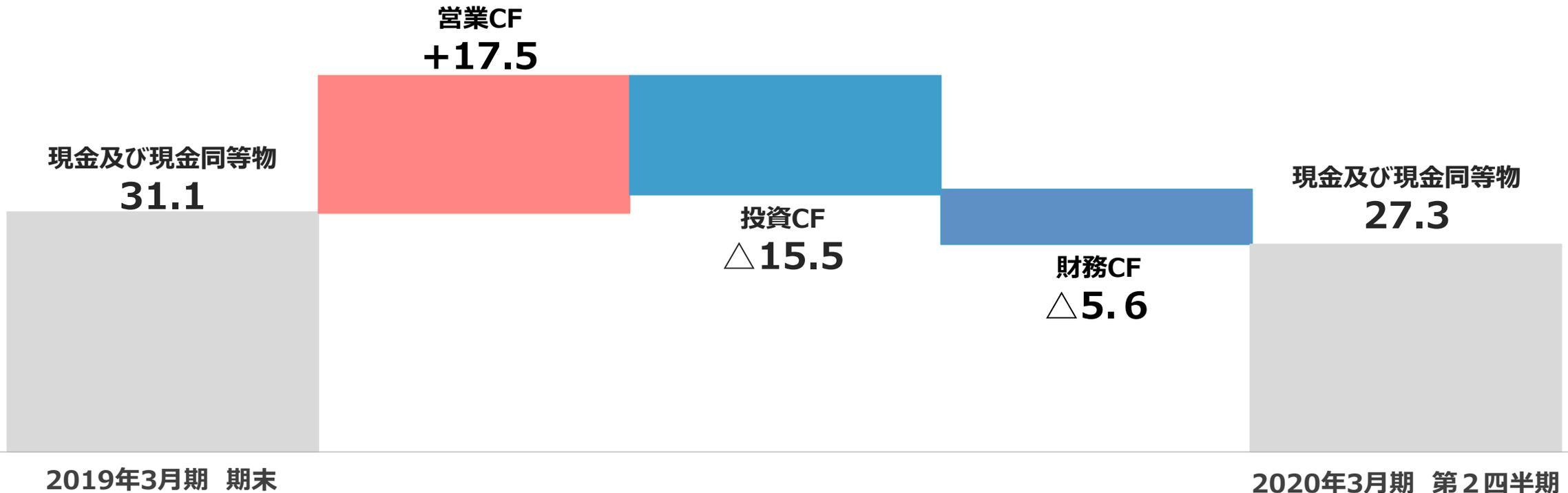
投資CF △15.5億円

- ・M & Aによる支出 △9.3億円
- ・固定資産の取得による支出 (レジの入替等) △5.9億円

財務CF +34.3億円

- ・短期借入金の増加 +48億円 (金融機関営業日の影響)
- ・長期借入金の返済 △10億円
- ・配当金の支払 △3.2億円

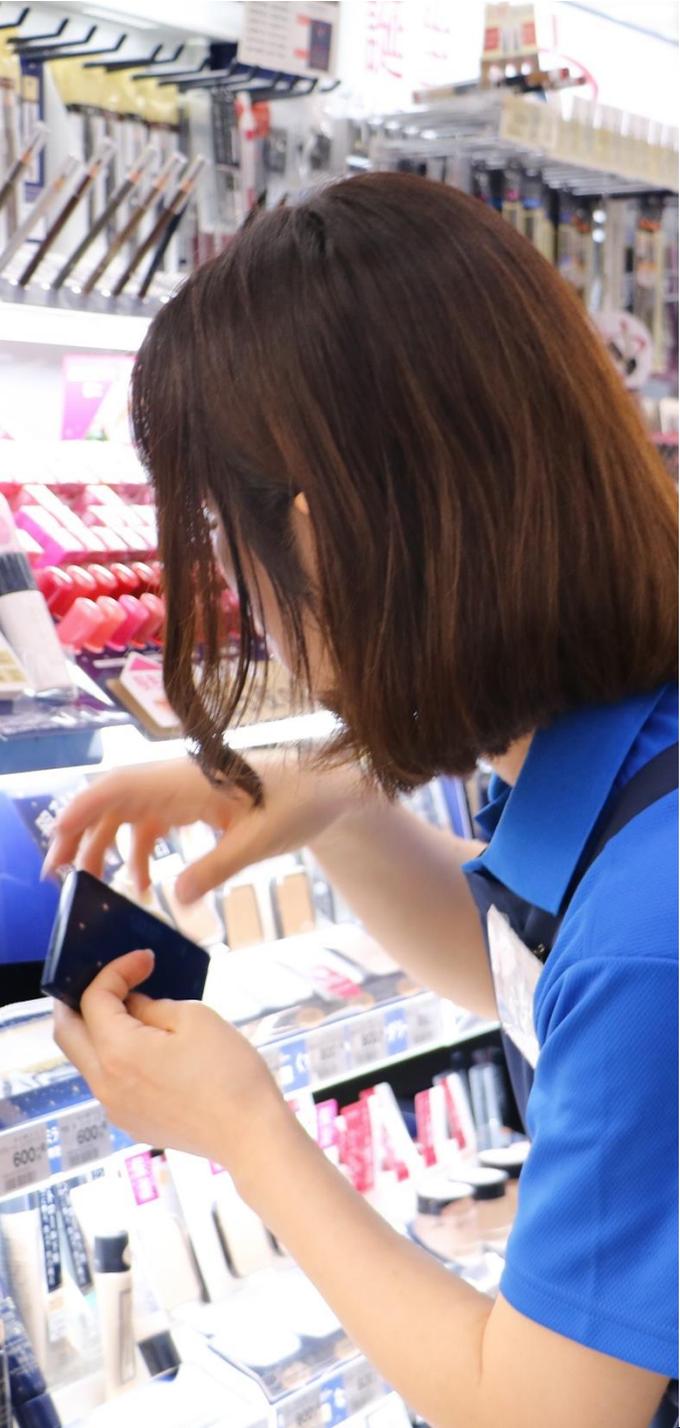
金融機関営業日の影響考慮後 (億円)





2020年3月期 セグメント別 進捗報告





小売事業

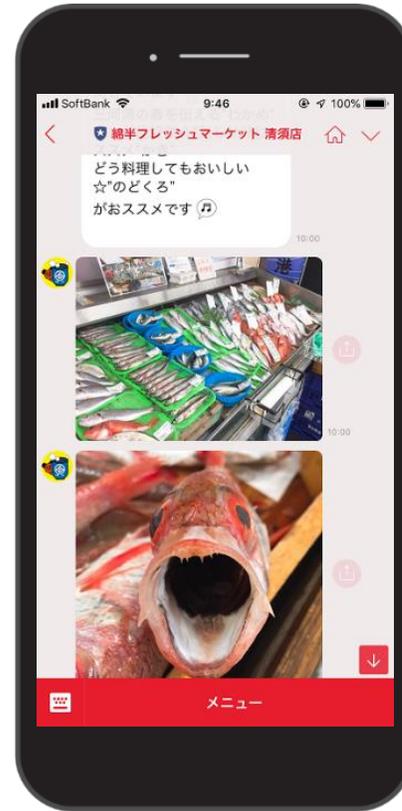




通期の施策

- 1 EDLP・EDLC戦略の推進**
- 2 リアル店舗の存在価値向上**
- 3 インターネット通販の拡大**

チラシの削減



前期比22.1%減

「地場産直コーナー」を順次拡大



2019年5月 須坂店にOPEN

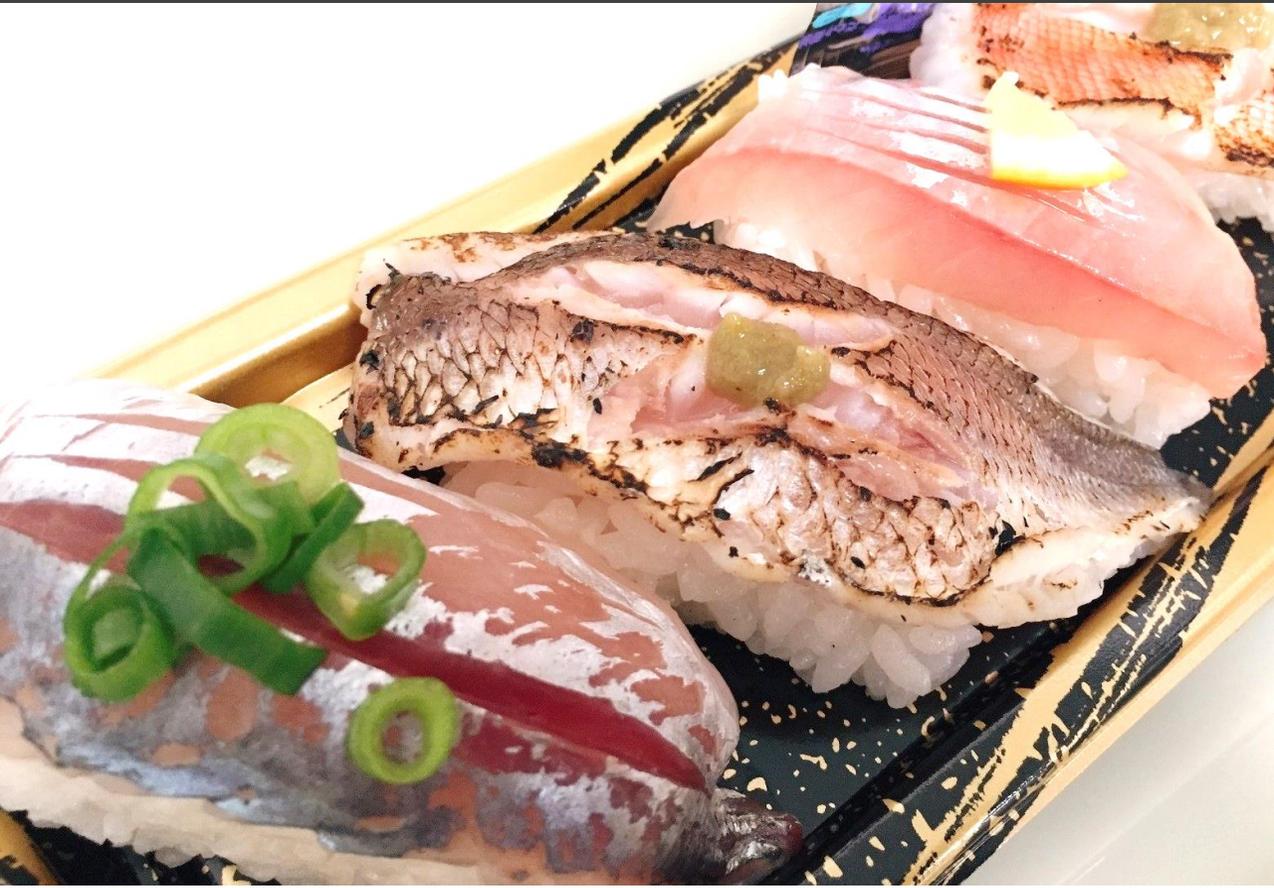
リアル店舗の存在価値向上

名古屋・新潟からの直接仕入による鮮度向上



いけす全店導入に向け準備中

こだわりの惣菜・お菓子のPB化



立地・客層に合わせたオリジナル商品開発

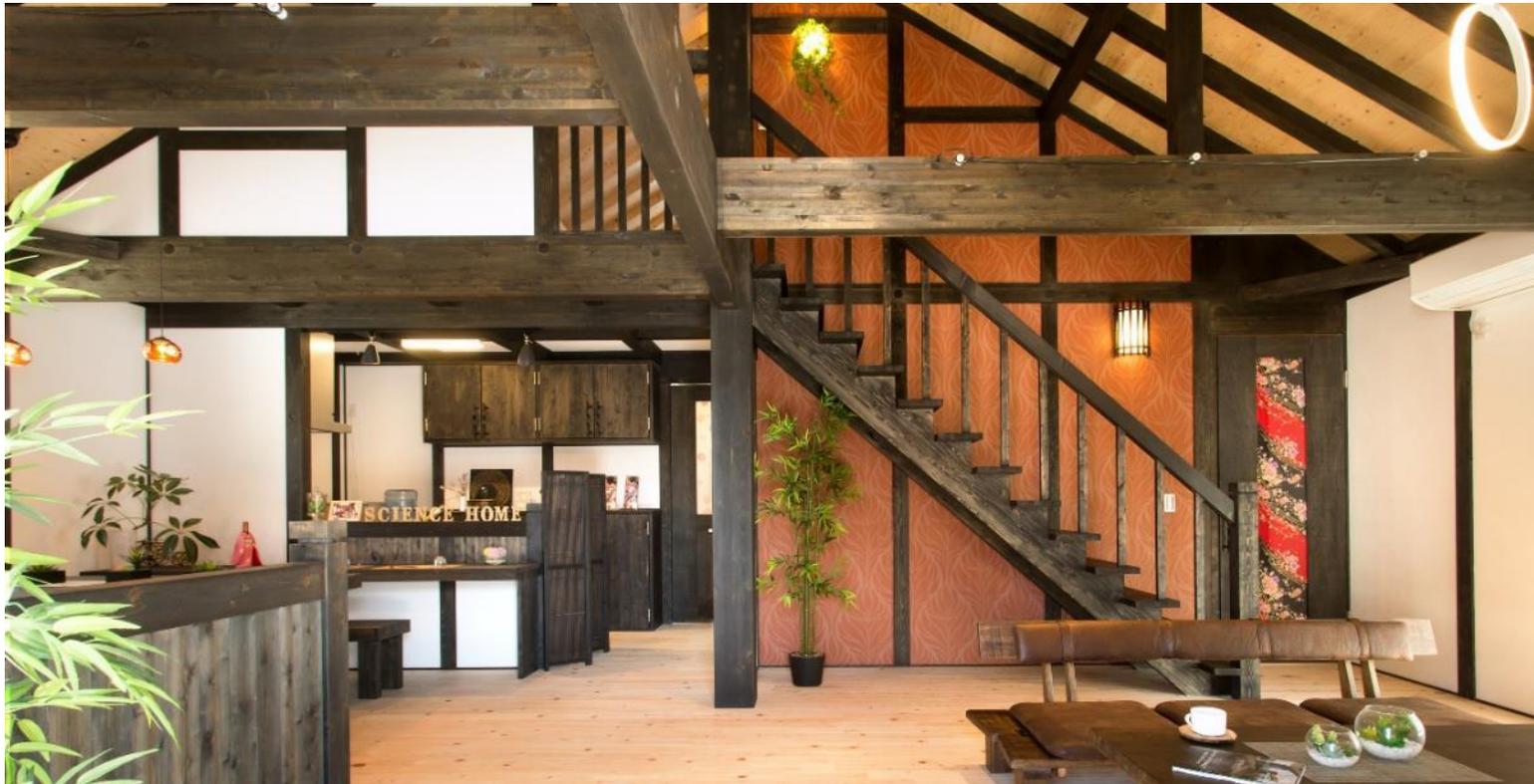
インターネット通販の拡大

プロ向けに建設資材の販売を開始



2019年8月 サイエンスホームがグループ入り

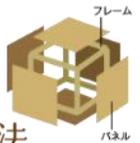
戸建木造住宅「サイエンスホームの真壁づくりの家」を提供 フランチャイズ加盟店に住宅建材を販売



人気のヒミツその1
一年中快適な
高气密・高断熱の
外張り断熱



人気のヒミツその2
軸組×パネル
強固な
ハイブリッド工法



人気のヒミツその3
人と環境に優しい
無垢の
内部建具



人気のヒミツその4
素足でも
気持ちの良い
無垢の床



人気のヒミツその5
昔ながらのどっしりとした
存在感ある
大黒柱



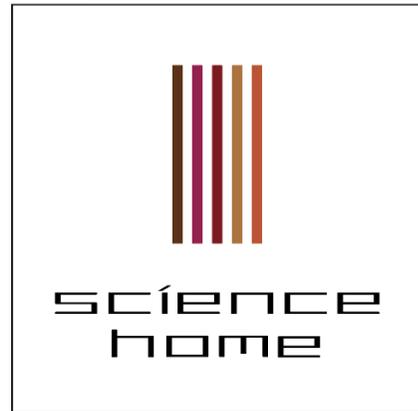
人気のヒミツその6
居心地の良い
開放感をつくる
吹抜け



人気のヒミツその7
木の味わいと
温もりを醸し出す
豊富な木の色



住宅建材の取扱商品拡大



サイエンスホーム



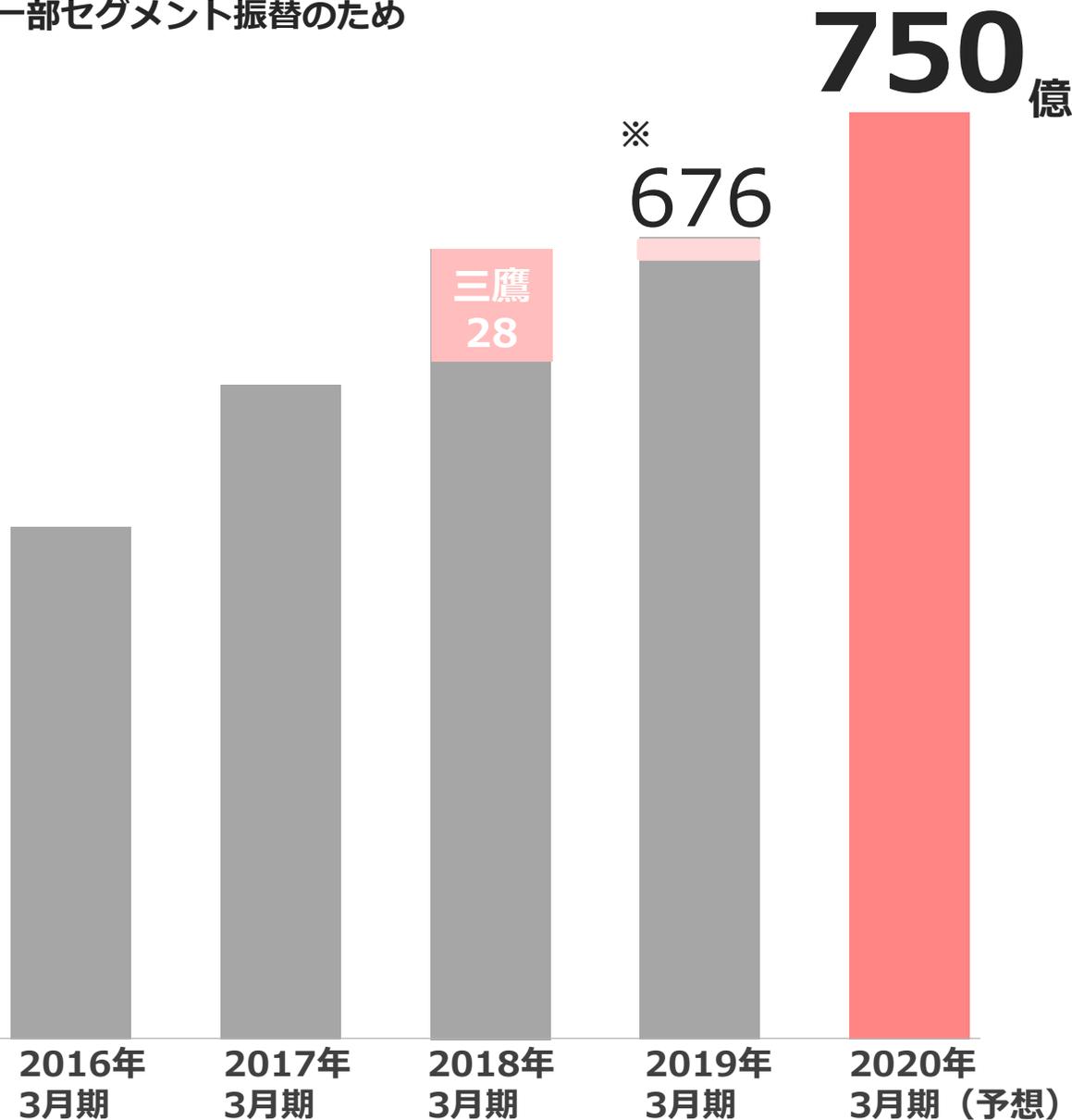
仕入の共有化



フランチャイズ加盟店

小売事業 業績予想

※一部セグメント振替のため



売上高

11.0%増

小売事業 業績予想

※一部セグメント振替のため

- ・増税特需が想定未済
- ・復興需要

16.6
億



※
11.6

セグメント利益

15.0億 ▶ 16.6億

前年比42.9%増

2016年
3月期

2017年
3月期

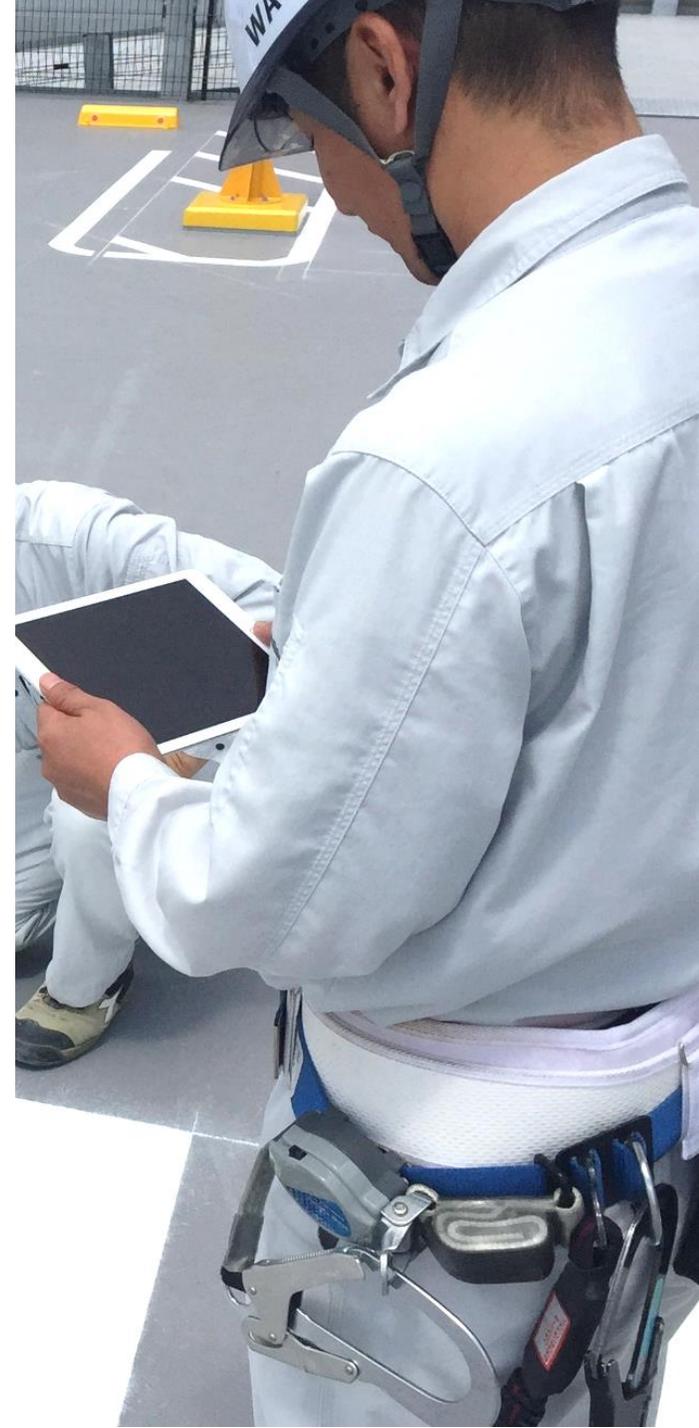
2018年
3月期

2019年
3月期

2020年
3月期 (予想)



建設事業





通期の施策

- 1** メーカー建設業への変革
- 2** 工場の自動化による生産性の向上
- 3** CADセンターと工場の連携

技術開発を推進



ひび割れ防止実験



ドローン自動飛行・3D化



ロボット運搬台車

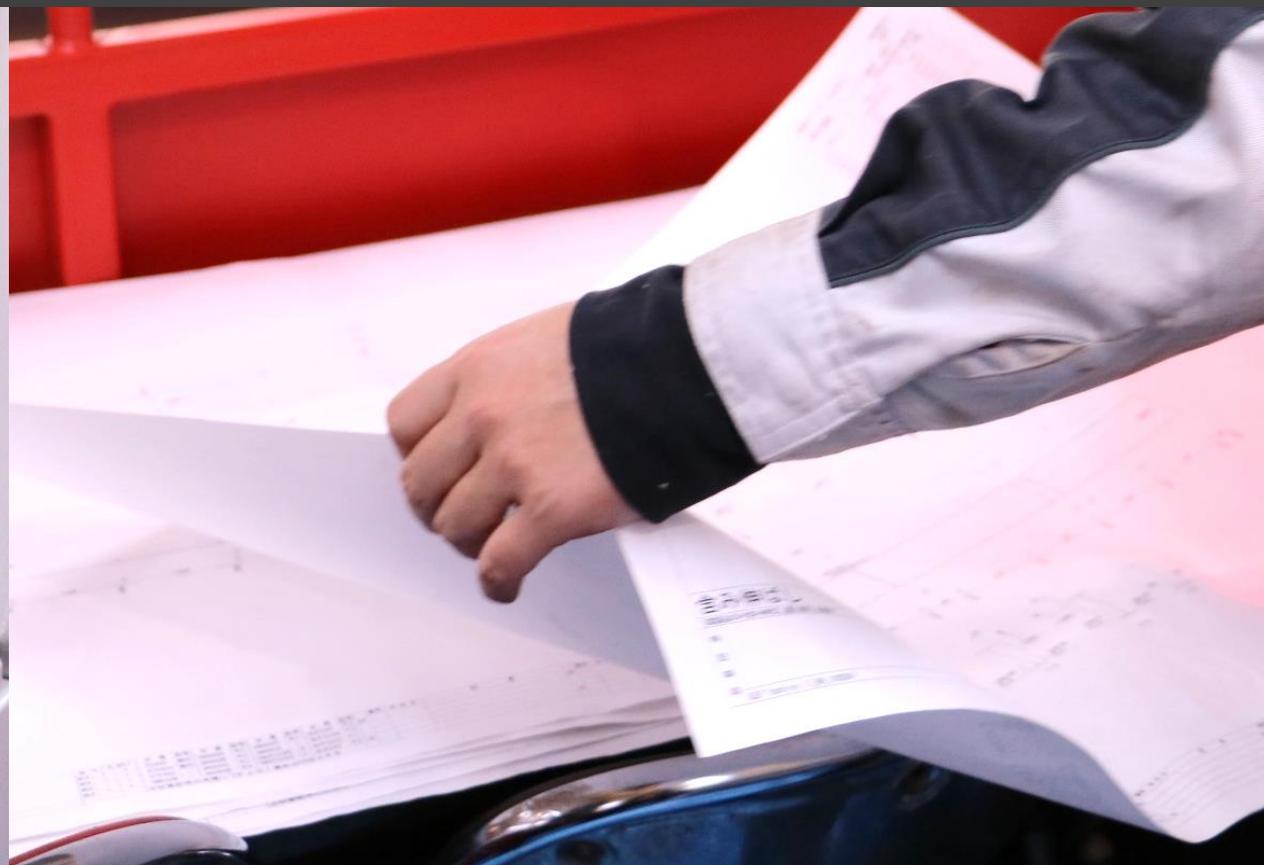
岐阜技術センターで研究を推進

自動化ロボットの活用



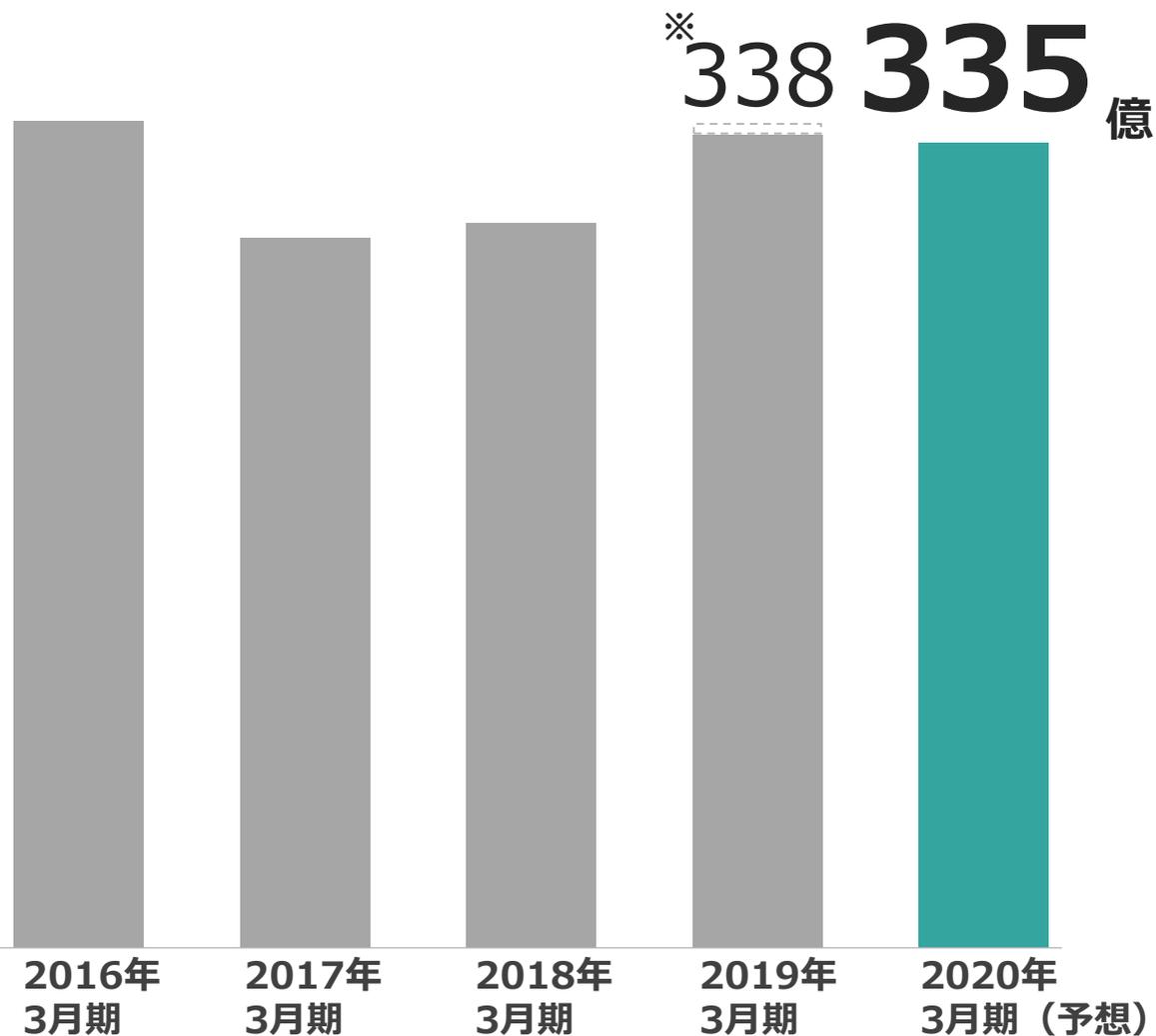
自走式立体駐車場建設の内製化を推進

自動化ロボットとの連携



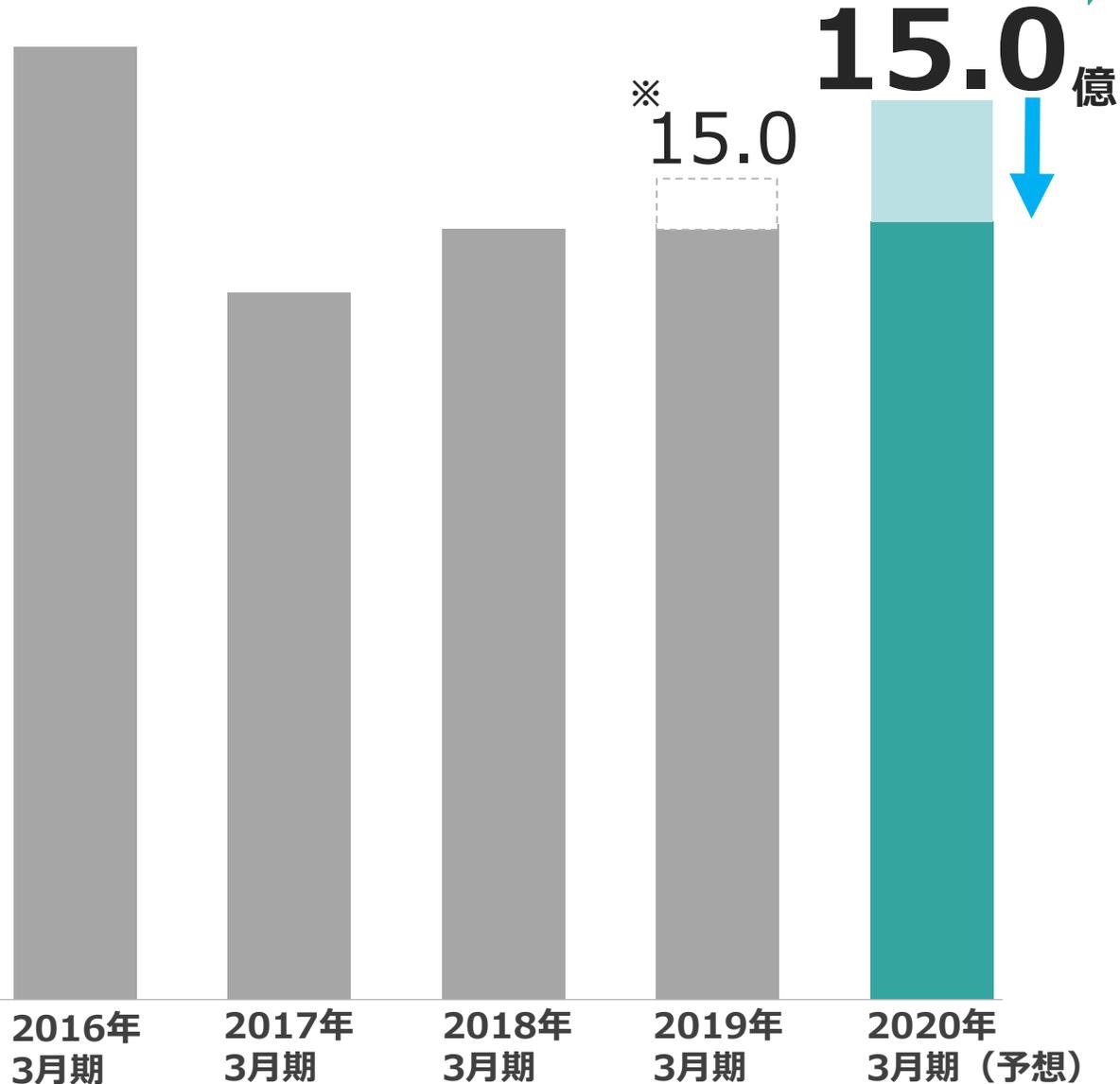
納期の短縮・コスト削減を図る

※一部セグメント振替のため



売上高
1.1%減

※一部セグメント振替のため



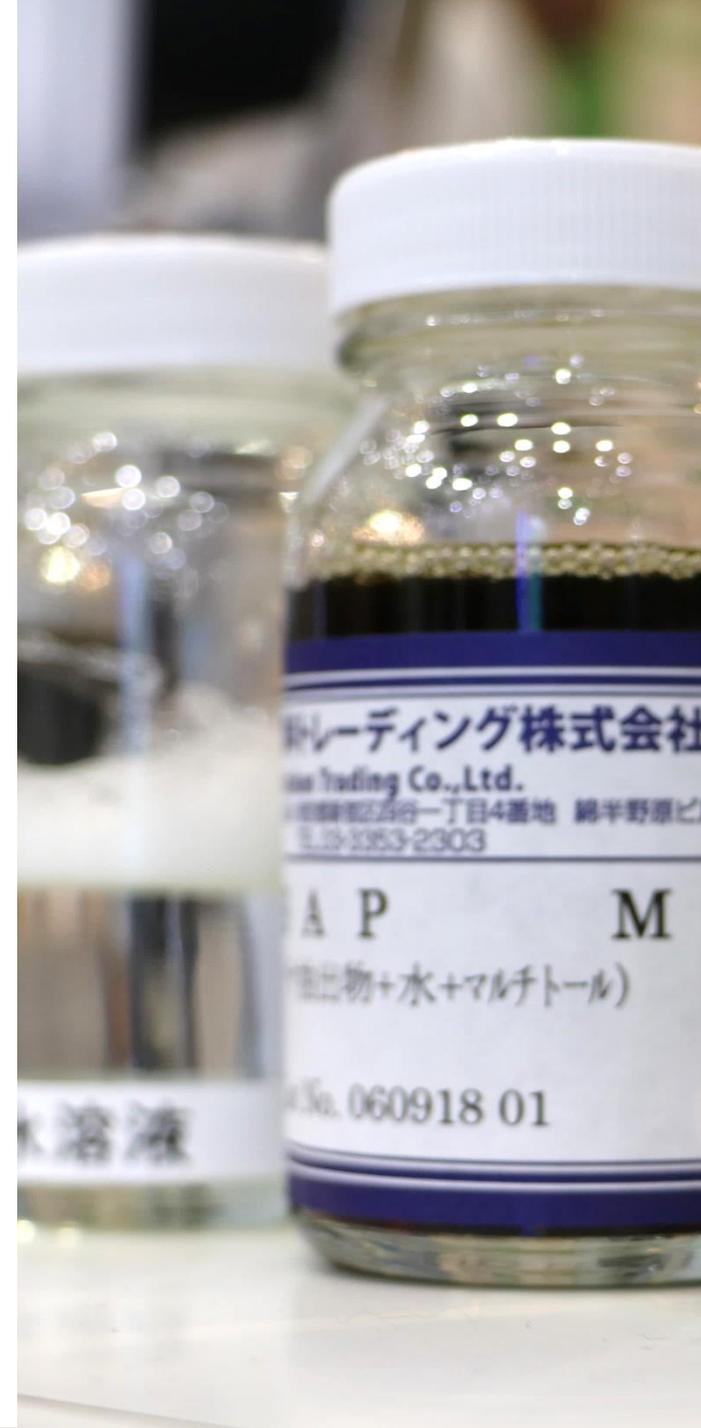
セグメント利益

17.1億 ▶ 15.0億

前期並み



貿易事業



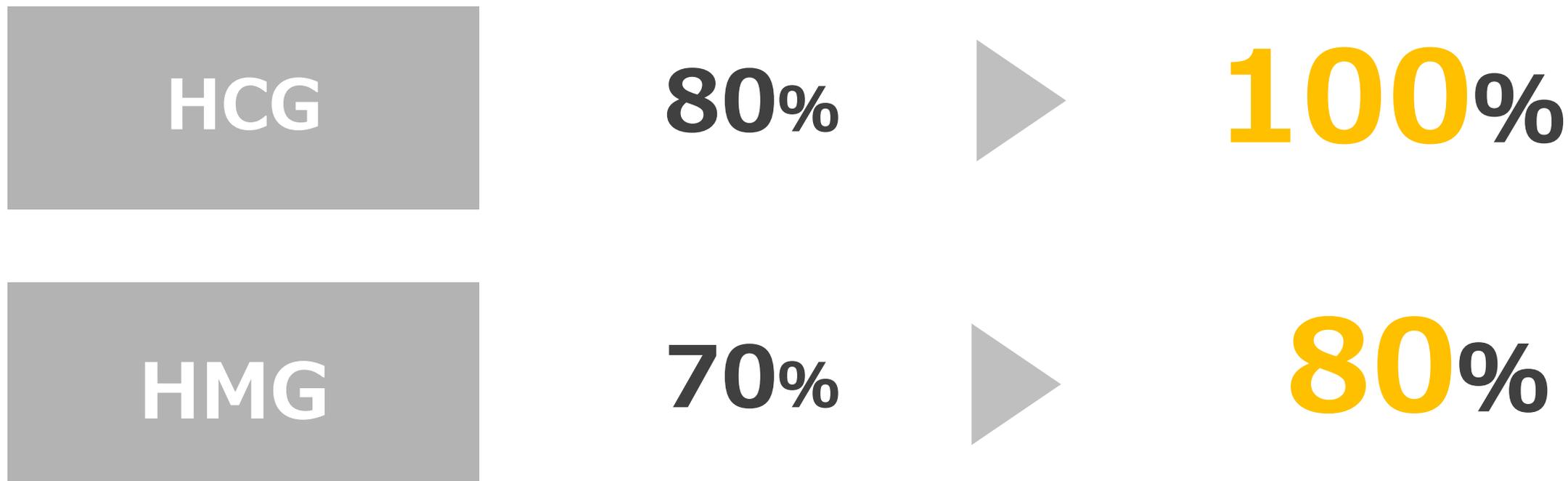


通期の施策

- 1 原薬製造の安定化・高品質化**
- 2 取扱原薬数を倍にする体制整備**
- 3 自然派・オーガニック商品の拡販**

収率の高い精製方法の研究開発を推進

ヒト尿由来不妊治療薬市場シェア



新領域への参入



製造加工の拡充



製剤（がん領域等）の輸入・受託



研究所製品・原薬等の輸出

新規業態参入を目指す



キラヤ



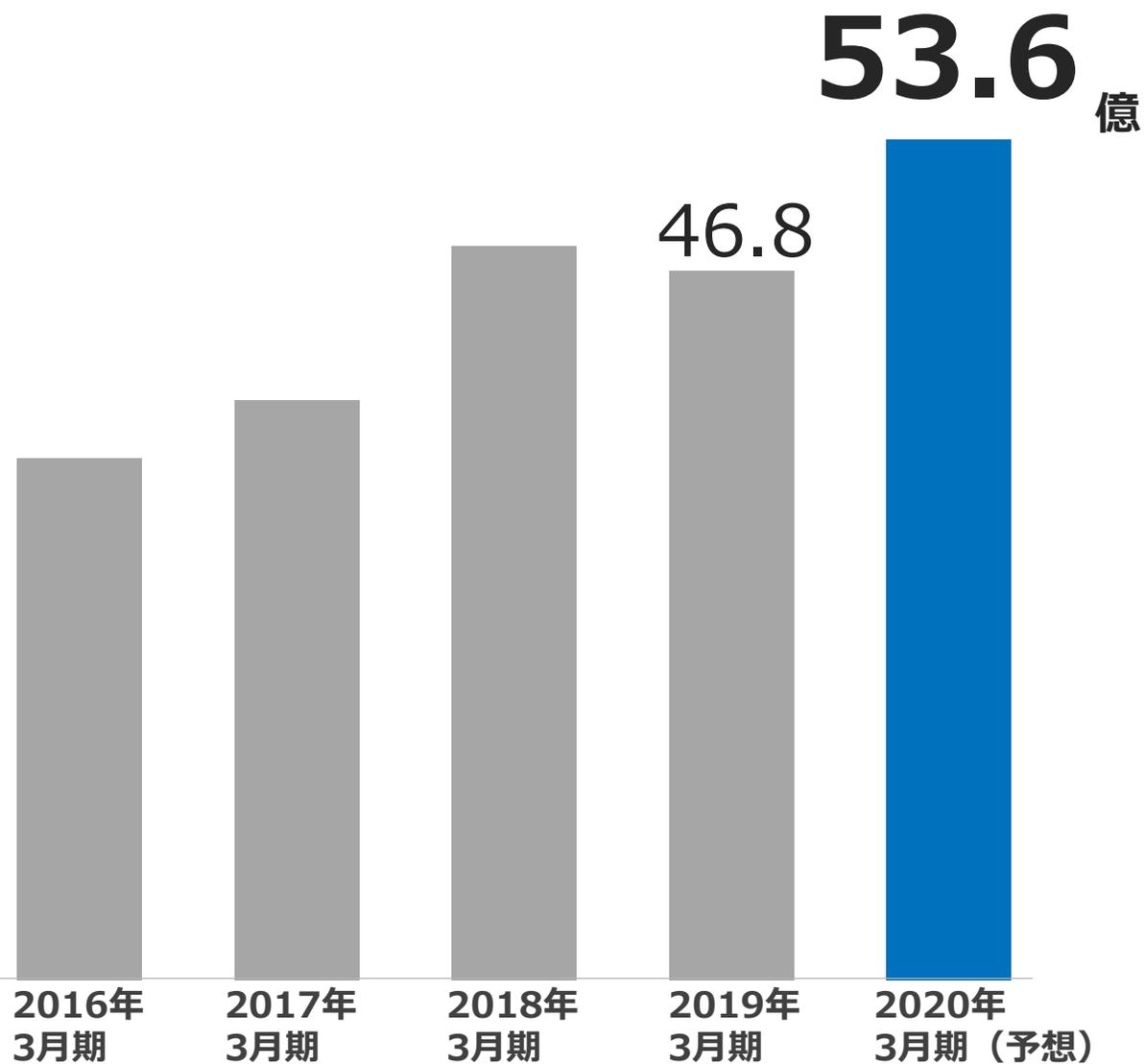
オーガニックホホバ



マルラオイル

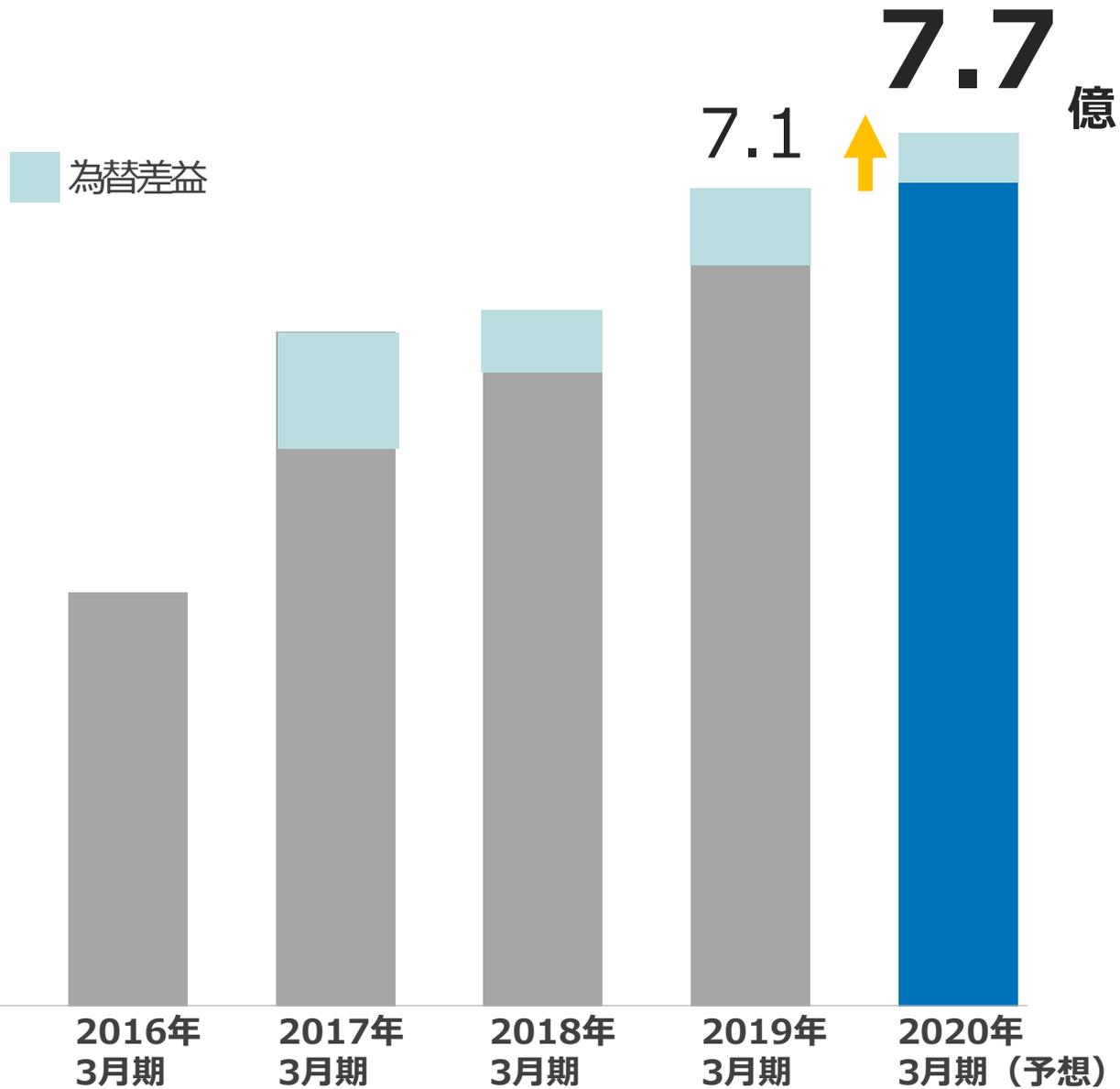


ウチワサボテン



売上高

14.6%増



セグメント利益

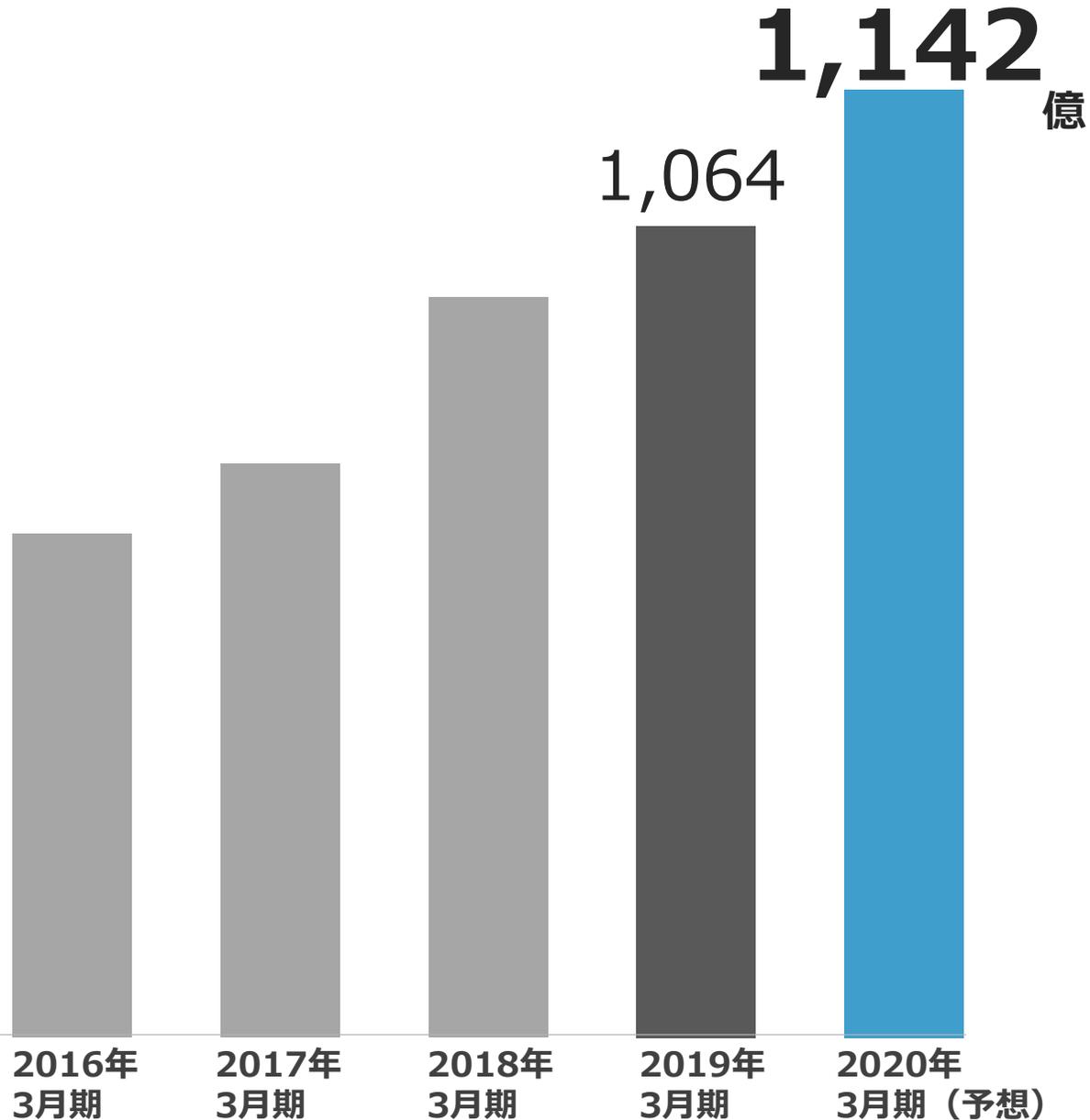
7.2億 ▶ 7.7億

前年比7.4%増



2020年3月期 通期予想

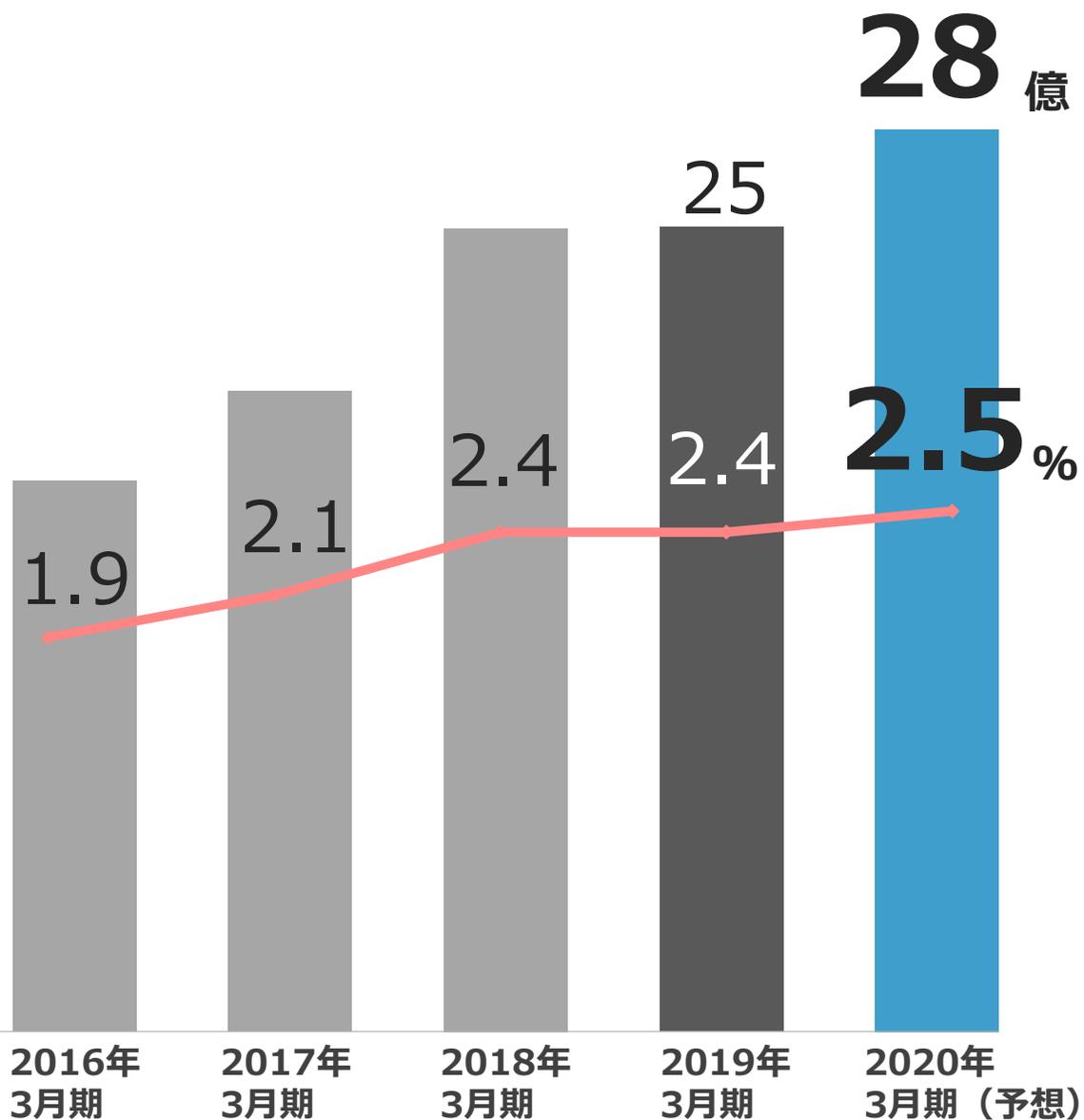




売上高

7.3%増

過去最高



經常利益
12.2%増
經常利益率
順調に伸長

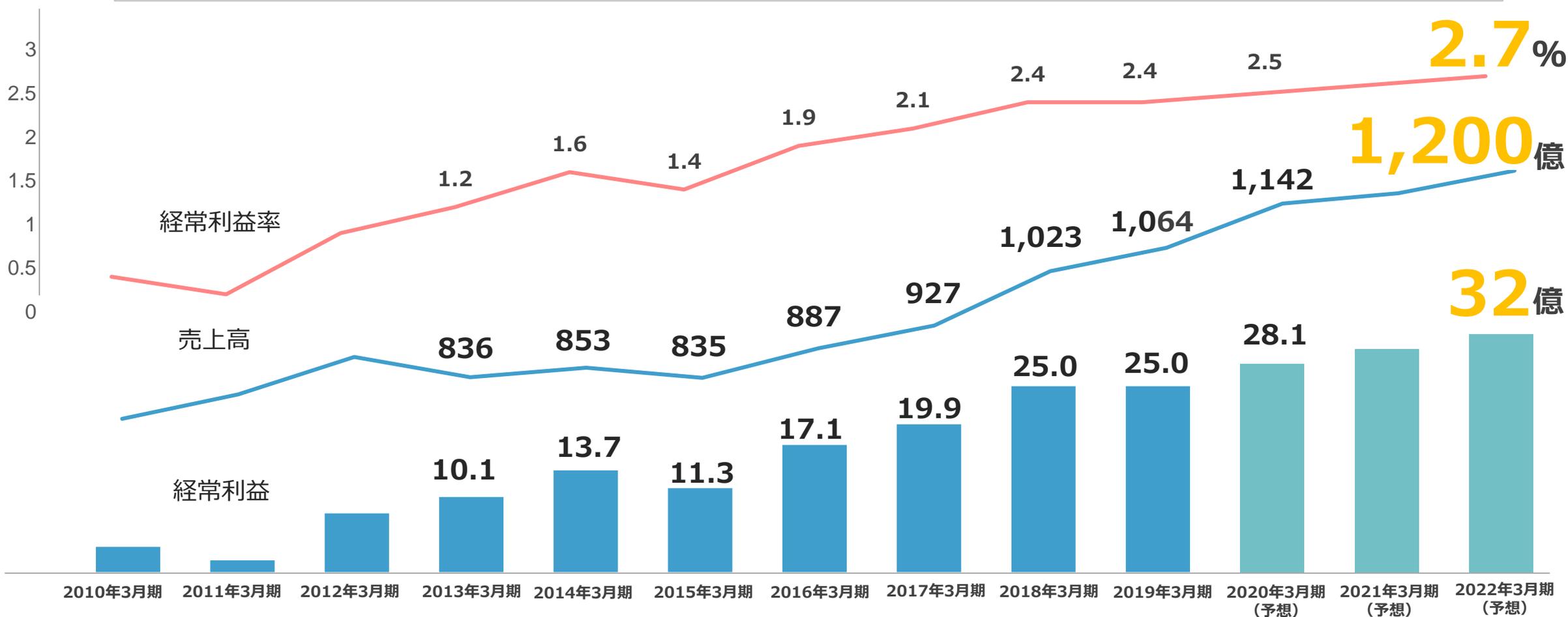
安定・成長性のある事業構造を創り上げる

売上高 目標値
(2022年 3月期)

1,200億円

経常利益 目標値
(2022年 3月期)

32億円





APPENDIX





各事業の特長



小売事業



小売事業の沿革

明治維新

1598年

初代綿屋半三郎が長野県飯田にて綿の商いを開始

1868年

綿の商いから金物商へ事業転換

1949年

(株)綿半銅鉄金物店設立

1964年

綿半ストアー飯田店開店

1977年

ホームエイド長池店開店

2005年

日配品を導入しスーパーセンター化

2007年

ホームエイド長池店に生鮮導入

2015年

食品スーパー取得

2016年

ホームセンター取得

2017年

共同仕入会社設立

2018年

インターネット通販事業取得

2019年

お茶専門店取得

小売事業



綿半銅鉄金物店



ホームセンター

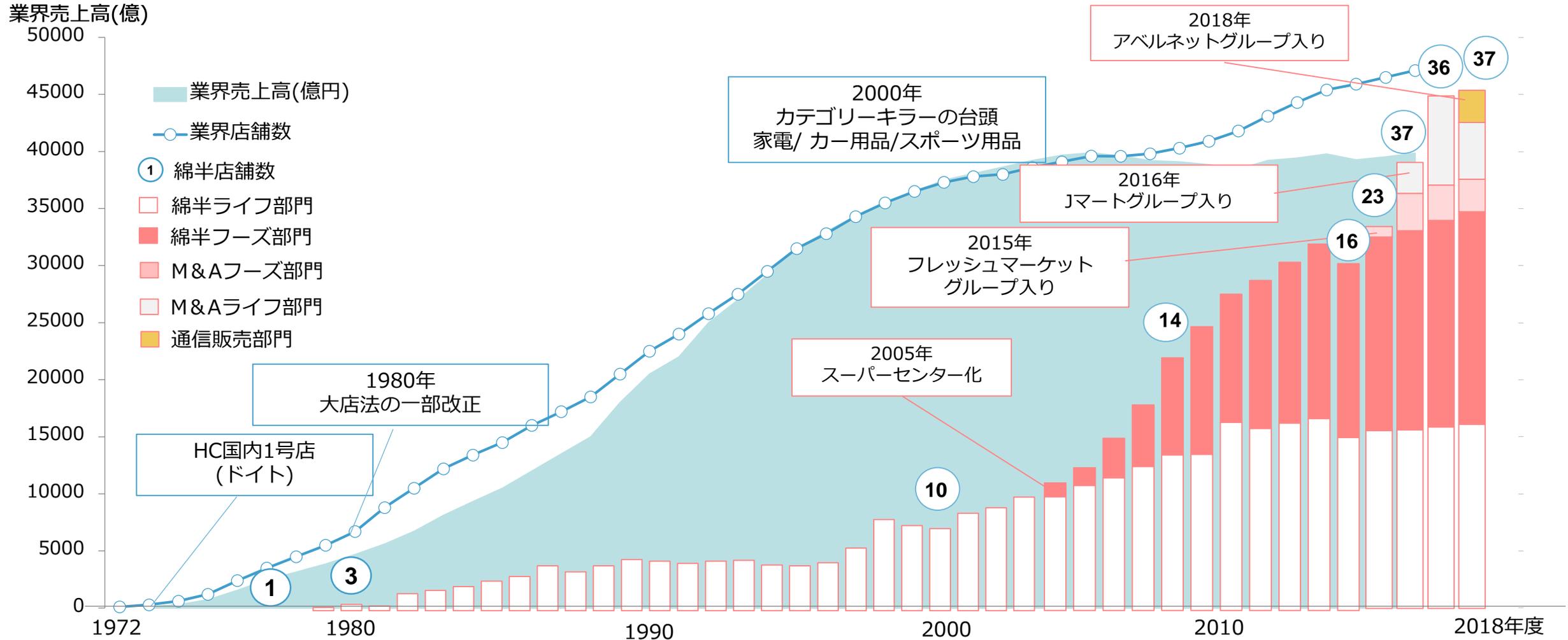


綿半スーパーセンター



生鮮食品

食品・グリーン導入と通信販売で成長を加速



EDLP×EDLC（エブリデー・ロー・プライス×コスト）戦略の推進

特売期間を設けず、年間を通していつも同じ低価格で商品をお客さまに提供



EDLP×EDLC戦略の仕組み

EDLC（エブリデー・ロー・コスト）戦略

グループ共同仕入による
原価低減

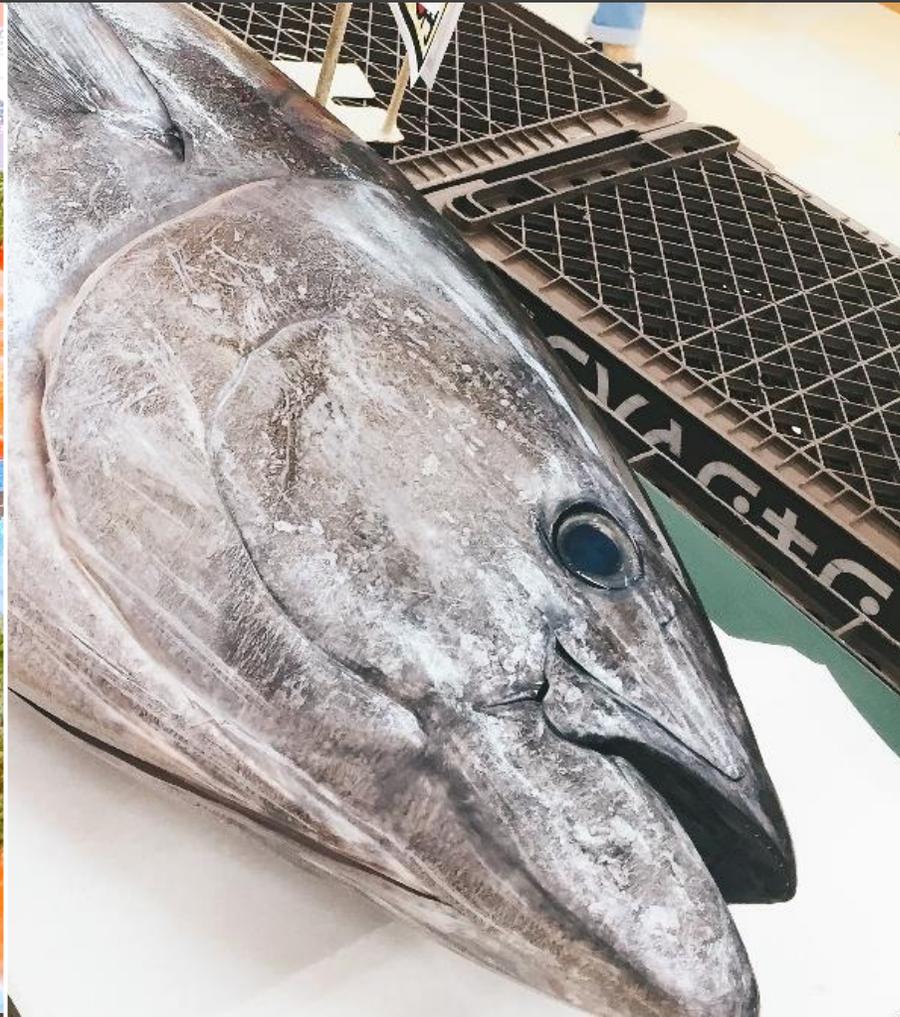
オペレーション効率化

利益還元

地域一番の安さを実現

小売事業の特長

産地直接仕入の拡大による生鮮食品の品質・鮮度の向上
市場直接買付・生産者と共同で商品開発



小売事業の特長

付加価値の高いグリーン・園芸用品の提供で差別化を図る 教室の開催・花のアレンジメント他





建設事業



建設事業の沿革

明治維新

1598年

初代綿屋半三郎が長野県飯田にて綿の商いを開始

1868年

綿の商いから金物商へ事業転換

1949年

(株)綿半銅鉄金物店設立
建設資材の卸売業として成長

高度経済成長に伴い建設業へシフト

1961年

鉄構事業の開始

1962年

屋根工事へ進出

1965年

造園工事を開始

1966年

綿半鋼機(株)へ商号変更

1972年

内装工事を開始

1983年

カバー工法を開発(リニューアル)

1987年

立体駐車場事業を開始

2010年~2015年

建設事業再編

建設事業



鉄構事業の開始



金属屋根工事への進出



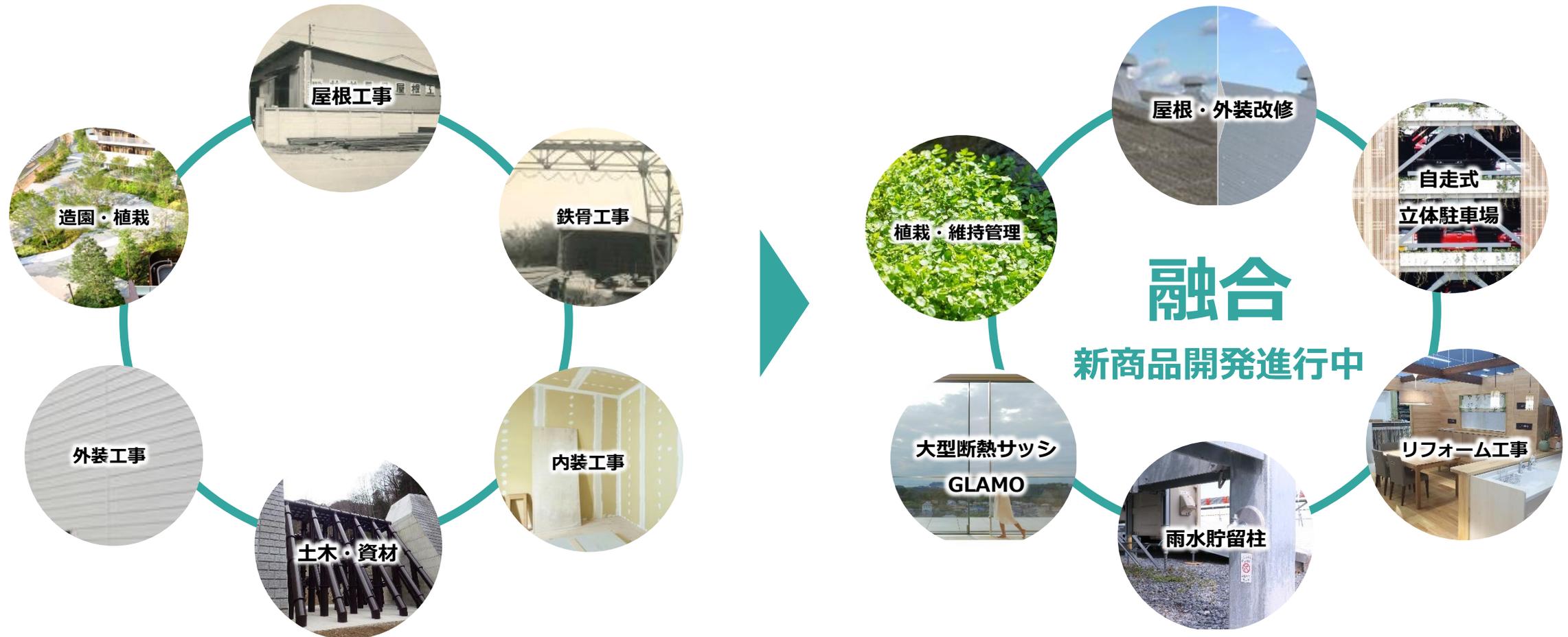
造園・緑化



内装工事

今後：新たなステージへ

下請型からメーカーへ 次の主力事業を育成



自走式駐車場で国内トップシェア



鉄構事業



トップシェアの理由

- ・ 6層7段の許認可取得により、商業施設向けの大型立体駐車場の建設が可能
- ・ 柱の少ない利用者が使いやすい駐車場

今までの認定駐車場にはない開放感を実現

中間柱のない大空間で圧倒的に視界が開ける

障害がなく、快適な駐車

スッキリ!

スーパーロングスパン

- ・ 空港やテーマパーク向けに開発した認定駐車場
- ・ 柱の少ない利用者が使いやすい駐車場を実現

下請型からメーカーへ

屋根外装改修で国内トップシェア



金属屋根工事



トップシェアの理由

- ・ 操業を止めないで改修するWKカバー工法の開発
- ・ 安全性の高い治具の開発

下請型からメーカーへ

自社開発した超大型大開口サッシ GLAMO



最大高さ 3500mm 最大幅 3500mm
最大障子サイズ 8.75 m²



大きさ・重量を
感じさせない開閉操作



幅 22mm の
センターフレーム

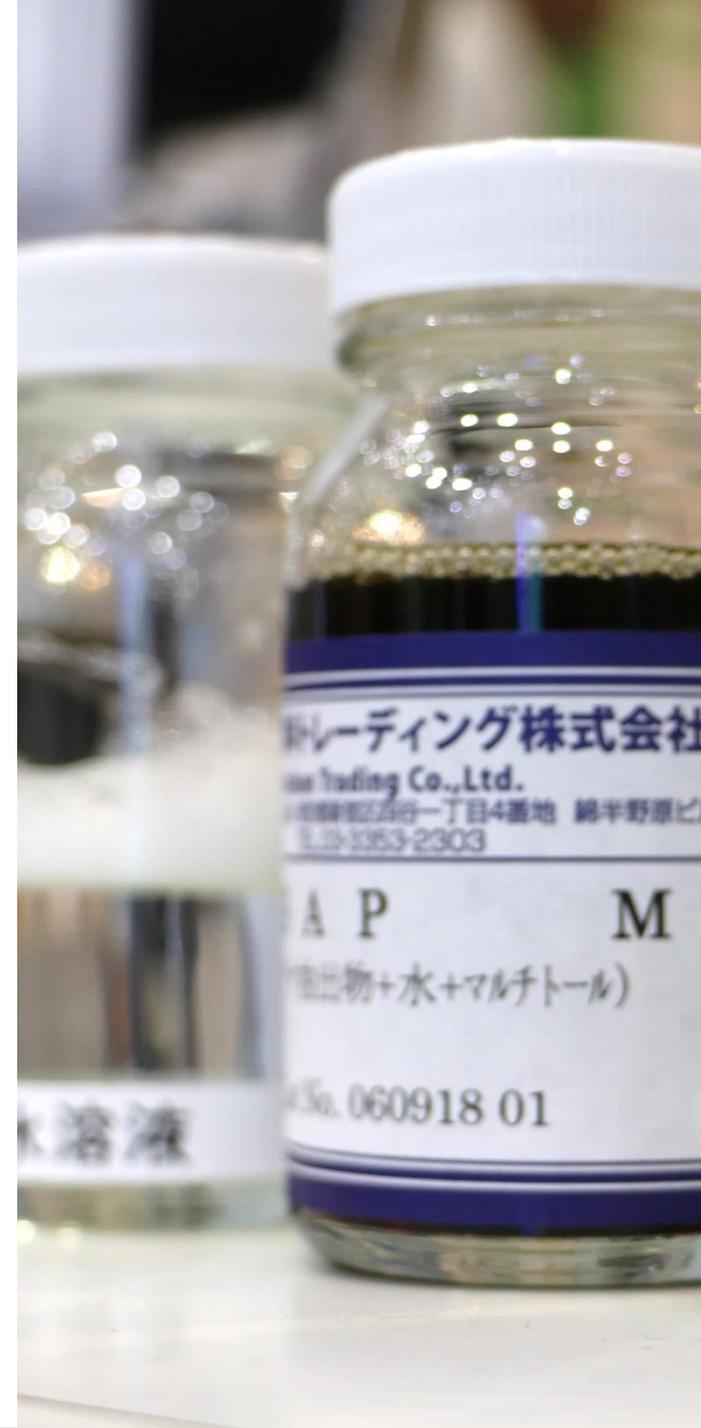


綿半の大型サッシ

- ・ サッシに求められる性能を満たし、美しい景色と繋がることのできる窓を開発
- ・ 家の中にいることを忘れてしまうほどの開放感を実現



貿易事業



貿易事業の沿革と取扱商品

明治維新

1598年

初代綿屋半三郎が長野県飯田にて綿の商いを開始

1868年

綿の商いから金物商へ事業転換

1965年

メキシコオパール取扱開始

1972年

食品で海外貿易分野へ参入

1978年

ダイヤモンドの取扱い開始

1979年

メキシコ支店開設

1983年

園芸用品輸入開始

1995年

製薬研究所開設

2007年

メキシコティファナ工場開設

2017年

貿易事業再編

貿易事業



メキシコオパールの輸入



インドのダイヤモンド輸入

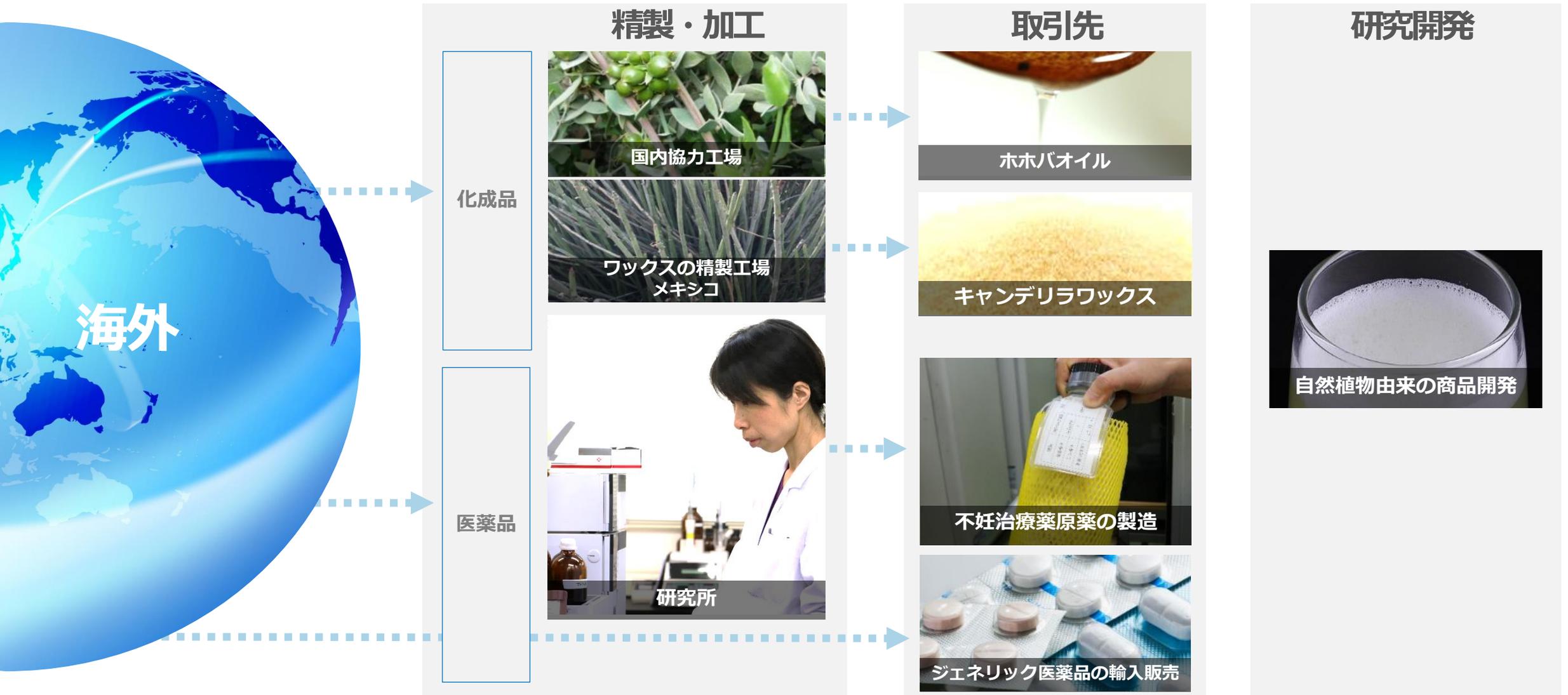


キャンデリラワックス



ホホバオイル

天然原料の精製を行い、特定分野で高シェア・高収益



綿半グループのCSR活動

1953年～

奨学金制度（竜峡育英会奨学資金）を開始



▲竜峡育英会奨学資金の贈呈式

1957年～

生活保護家庭の新入学児童に対するお祝い品の贈呈を開始



▲生活保護家庭へ贈呈した学用品

1980年～

社会福祉法人 綿半野原積善会の設立 特別養護老人ホームやデイサービスセンターを開設



▲綿半野原積善会



▲「私のふる里自慢絵画コンクール」受賞式

2008年～

「私のふる里自慢絵画コンクール」を開始

諏訪市原田泰治美術館で入賞作品展示

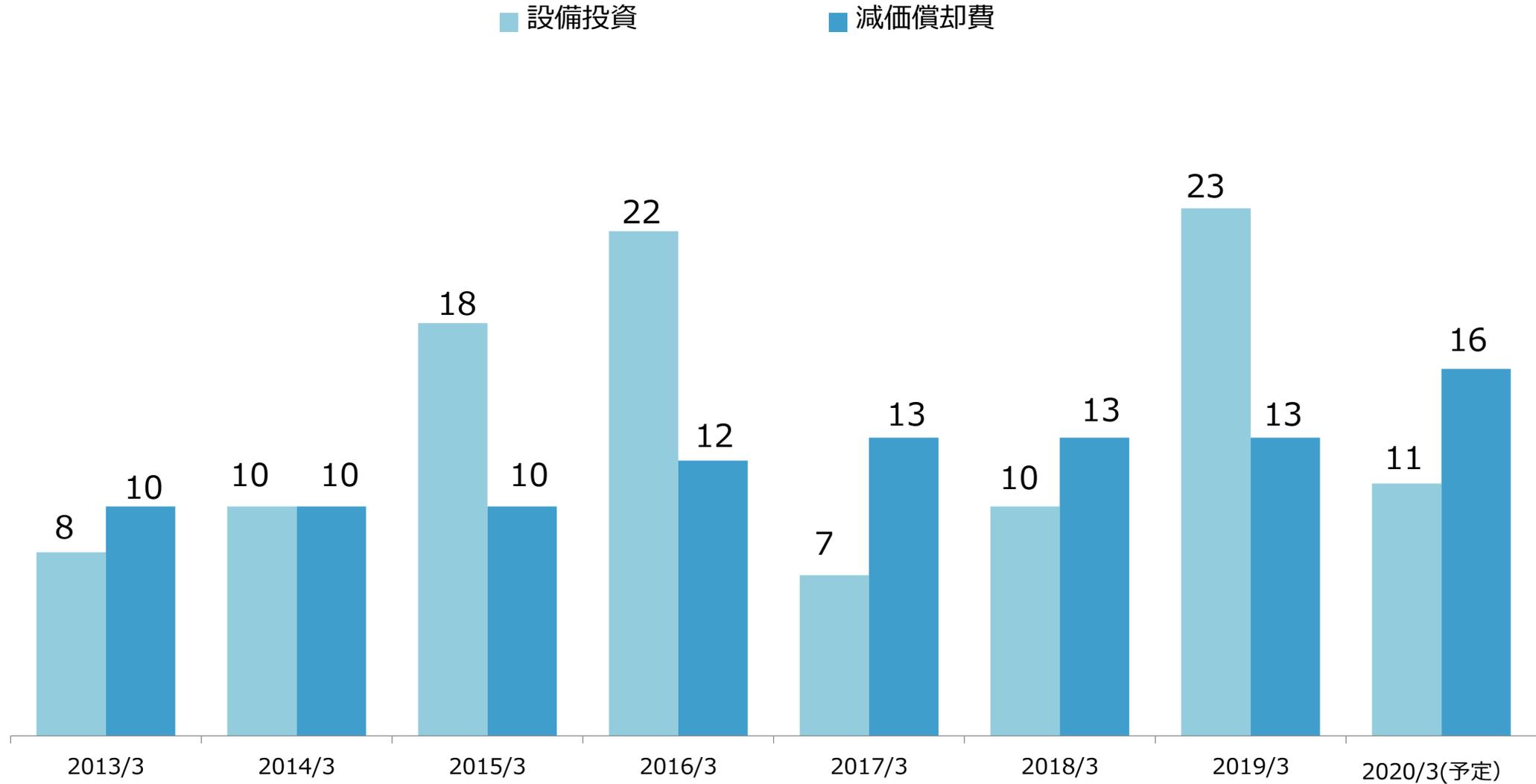
2011年～

青少年スポーツ協賛を開始

長野県内のスポーツ振興のため、積極的な協賛を実施



設備投資・減価償却費の推移



本資料の取り扱いについて

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

綿半ホールディングス株式会社

本資料ならびにIR関係のお問い合わせにつきましては、
下記までお願いいたします。

綿半ホールディングス株式会社 広報室

TEL: 03-3341-2766 FAX: 03-3341-1044

ホームページ: <http://www.watahan.co.jp>